

平成30年度 江田島市教育要覧

江田島市教育委員会

目 次

第1編 江田島市の教育行政	1	6 学校給食共同調理場	41
1 概要	2	7 自然体験施設	42
2 教育委員等	2	8 教職員住宅	43
3 事務分掌	3	9 国・県及び市の指定校	43
4 一般会計予算（歳出・目的別）	4	10 学校指定の変更の基準	44
5 教育行政方針の概要	5	11 奨学金制度	44
6 主要教育行政施策の概要	12	12 各種委員会等	45
● ふるさと実感事業	13	● 教育支援委員会	45
● キャリア教育推進事業	13	● 学校給食共同調理場運営委員会	45
● 特別支援教育推進事業	14	● 奨学金貸付審議会	45
● 国際教育事業	14	● 学校統合検討委員会	45
● 学校経営支援事業	15	● 教育委員会外部評価委員会	46
● 研究指定校事業	15	● 大柿自然環境体験学習交流館運営委員会	46
● 教育研究グループ支援事業	16	● 教育委員会いじめ問題調査委員会	46
● 外国語指導事業	16	13 関係団体（平成30年度役員）	47
● 大柿高校活性化事業	17	● 小学校長会	47
● 大柿高校魅力化事業	17	● 中学校長会	47
● 灘尾基金国際交流支援事業	18	● 小中学校教頭会	47
● ICT教育事業	18	● 小学校教育研究会	47
● ICT活用事業	19	● 中学校教育研究会	47
● 学校メール配信サービス運用事業	19	● 安芸郡・江田島市中学校体育連盟	47
● 通学支援事業	20	● 公立学校校長会連合会	47
● 学校教育施設整備事業	20	● 学校保健会	47
● 里海学習推進事業	21	第3編 生涯学習	49
● 理科教育推進事業	21	1 生涯学習施設マップ	50
● 自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業	22	2-1 生涯学習施設一覧	51
● 生涯学習推進事業	22	2-2 生涯学習関連施設一覧	51
● 家庭教育推進事業	23	3 公民館	52
● 人権学習講演会開催事業	23	4 図書館	54
● 人権に関する作品募集事業	24	5 社会体育施設	56
● 文化・芸術鑑賞事業	24	6 文化施設	60
● 美術展開催事業	25	7 教育集会所	61
● 放課後児童健全育成事業	25	8 指定文化財	62
● 公民館管理運営事業	26	● 文化財マップ	64
● 図書館管理運営事業	26	9 各種委員会等	65
● 伝統文化継承事業	27	● 社会教育委員	65
● ふるさと再発見事業	27	● 公民館運営審議会	65
● 市民スポーツ推進事業	28	● 文化財保護委員会	65
● マラソン大会開催事業	28	● 図書館協議会	65
● 市民プール開放事業	29	● 学びの館運営委員会	65
● 市民プール開放事業	29	● スポーツ推進委員協議会	65
第2編 学校教育	31	10 関係団体	66
● 平成30年度 江田島市教育委員会		● 江田島市PTA連合会	66
経営方針（学校教育）	32	● 江田島市子ども会連合会	66
1 学校教育施設マップ	33	● 江田島市体育協会	66
2 学校教育施設一覧	34	● 江田島市文化協会	66
3 小・中学校	35		
4 共同事務室	38		
5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数	39		

江田島市市民憲章

私たち江田島市民は、美しい自然や優れた教育文化・伝統を受け継ぎ、すべての人に優しい住みよいまちを築くための道しるべとして、この市民憲章を定めます。

- 一 青い海と、緑豊かな自然を大切にするまちをつくりましょう。
- 一 みんなが笑顔で、健康に暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 人権を尊重し、みんながいいききと生活できるまちをつくりましょう。
- 一 みんなが安全で、安心して暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 郷土を愛し、文化の香り高い心豊かなまちをつくりましょう。

第 1 編 江田島市の教育行政

1 概要

江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9（能美市民センター3階）

T E L . 0823 (43) 1900 代表（学校教育課総務係）

0823 (43) 1901（学校教育課指導係） 0823 (43) 1902（生涯学習課）

F A X . 0823 (45) 3501（学校教育課） 0823 (45) 3502（生涯学習課）

U R L : <http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

E-mail : gakkou@city.etajima.hiroshima.jp（学校教育課）

gakusyuu@city.etajima.hiroshima.jp（生涯学習課）



能美市民センター（本館3階）

2 教育委員等



御堂岡教育長



三島教育委員



樋上教育委員



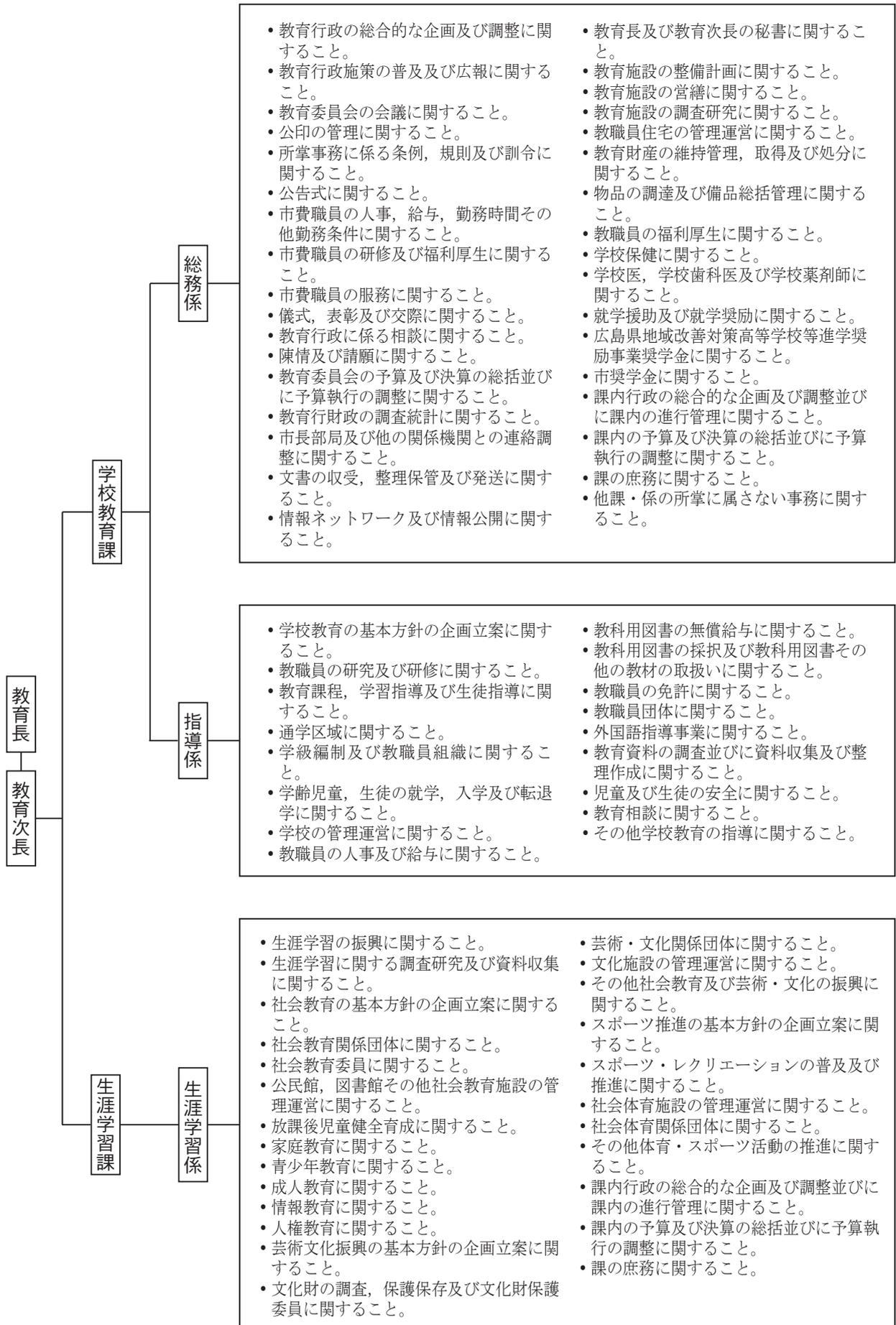
柳川教育委員



今井教育委員

役職名	氏名	任期
教育長	御堂岡 健	自 平成29年4月1日 至 平成32年3月31日
教育委員（教育長職務代理者）	三島 雅司	自 平成30年4月1日 至 平成34年3月31日
教育委員	樋上 美由紀	自 平成28年4月1日 至 平成32年3月31日
教育委員	柳川 政憲	自 平成29年4月1日 至 平成33年3月31日
教育委員	今井 絵里子	自 平成27年4月1日 至 平成31年3月31日

3 事務分掌



4 一般会計予算（歳出・目的別）

（単位：千円）

	平成30年度		平成29年度		前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比	金額
議会費	190,726	1.2%	187,378	1.2%	3,348
総務費	2,466,331	15.7%	2,697,712	17.0%	-231,381
民生費	4,843,929	30.9%	4,841,556	30.5%	2,373
衛生費	821,546	5.2%	919,737	5.8%	-98,191
労働費	22,514	0.1%	32,042	0.2%	-9,528
農林水産業費	648,401	4.1%	634,014	4.0%	14,387
商工費	279,962	1.8%	214,753	1.4%	65,209
土木費	1,175,786	7.5%	1,285,661	8.1%	-109,875
消防費	1,188,331	7.6%	890,850	5.6%	297,481
教育費	1,015,331	6.5%	1,100,995	6.9%	-85,664
教育総務費	246,488		250,633		-4,145
教育委員会費	1,817		1,917		-100
事務局費	116,078		122,614		-6,536
教育振興費	128,593		126,102		2,491
小学校費	148,223		113,121		35,102
学校管理費	133,123		99,870		33,253
教育振興費	15,100		13,251		1,849
学校建設費	0		0		0
中学校費	77,897		119,866		-41,969
学校管理費	66,125		107,681		-41,556
教育振興費	11,772		12,185		-413
学校建設費	0		0		0
社会教育費	236,115		287,766		-51,651
社会教育総務費	132,750		131,627		1,123
文化振興費	11,975		6,602		5,373
公民館費	27,050		93,077		-66,027
図書館費	39,852		32,363		7,489
人権教育費	1,619		1,730		-111
文化財保護費	2,002		3,808		-1,806
学びの館費	3,922		3,911		11
環境館費	16,945		14,648		2,297
保健体育費	306,608		329,609		-23,001
保健体育総務費	11,800		10,734		1,066
社会体育施設管理費	69,533		84,819		-15,286
学校給食費	225,275		234,056		-8,781
災害復旧費	18,000	0.1%	19,000	0.1%	-1,000
公債費	2,133,238	13.6%	2,151,980	13.6%	-18,742
諸支出金	870,905	5.5%	849,322	5.4%	21,583
予備費	25,000	0.2%	25,000	0.2%	0
合計	15,700,000	100.0%	15,850,000	100.0%	-150,000

5 教育行政方針の概要

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となります。

このため、学校教育では、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努めます。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指します。

学校教育の充実

<施策の目標(目指す姿)>

生きる力が生まれ、信頼される学校づくりが進んでいます

1 学校教育の内容(小中学校)

各調査結果を分析し、授業改善等を行うことにより、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準を向上させます。

また、急速に進展するグローバル化や情報化への対応を図ります。

【主な取組】

●授業改善等による学力の定着・向上	学力調査の結果の分析等を通して、授業改善等を行い、学力の定着・向上を図ります。
●発達段階に応じた道徳教育及び人権教育の推進	各教科等での指導や体験活動を充実させるとともに、家庭や地域と連携し、発達段階に応じた道徳教育及び人権教育を推進します。
●集団宿泊活動や自然体験活動等の体験活動の推進	小学校における集団宿泊活動の充実や、「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実を図ります。
●自己指導能力を育成する生徒指導の充実	いじめの防止等の取組など、生徒指導体制の確立を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期対応に努めます。
●体力づくりの場の充実等による体力・運動能力の向上	体力・運動能力調査の結果分析を活用した授業・スポーツ活動の実施及び部活動の活性化を図ります。
●学校・家庭・地域が一体となった食育の推進	食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけるとともに、家庭や地域と連携した食育の取組を推進します。
●言語活動の充実等によることばの教育の推進	言語活動の充実により、児童生徒の言語に関する能力を向上させ、思考力、判断力、表現力等の育成を図ります。
●発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進	中学校の職場体験学習をはじめ、発達段階に応じたキャリア教育を推進します。
●教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行います。
●江田島市内の校種間(小・中・高・特別支援学校)連携の推進	校種間の連携により、教育課題の検討、児童生徒の交流及び教職員研修の充実等を図ります。
●グローバル化・情報化に対応する教育の推進	外国語指導助手の活用等を通じて、小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実を図ります。また、ICTを活用した授業の充実を図るとともに、情報モラルの育成を図ります。

2 学校と地域・家庭との信頼関係

組織的な学校体制のもとで、教職員を育成するとともに、学校評価の充実等を図ることにより、開かれた学校づくりを進め、学校・家庭・地域の連携により信頼される学校を目指します。

【主な取組】

●教職員の資質・指導力の向上	教職員研修の充実や自主教育研究グループへの支援により、教職員の資質・指導力の向上を図ります。
●開かれた学校づくりの推進	学校評価を充実させ、教育の質の向上を図ります。

3 学校施設の整備

安全・安心な教育環境を整備するため、老朽化した校舎等の大規模改修及び修繕を行うとともに、学校統合による遠距離通学の児童生徒を支援します。

また、教育の情報化に対応するため、ICT機器の整備を計画的に行います。

【主な取組】

●学校施設の改修	老朽化した校舎等について大規模改修等を計画的に進めます。
●学校施設・設備の管理・整備	学校施設・設備を適切に維持管理するとともに、計画的な整備を図ります。
●ICT機器の整備	教育の情報化に対応するため、ICT機器を計画的に整備します。
●遠距離通学への対応	学校統合により遠距離通学となった児童生徒のため通学手段の確保、路線バス定期補助を行います。

生涯学習の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています

1 生涯学習活動の支援

市民ニーズにあった講座を実施するなど、生涯学習講座の充実を図ります。

また、内容の検討、積極的な広報等を行い、市美術展など文化芸術に接する機会の充実を図るとともに、児童や青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実に取り組みます。

更に、人権教育啓発の効果的な事業展開や、図書館利用について、市民の要望や意見等を参考にしながら利便性を高め、利用者の増加に努めます。

【主な取組】

●市民ニーズに応じた生涯学習の支援や交流機会の提供	生きがい、心豊かさ及び健康増進を図るための学習機会を設け、市民ニーズに応じた多様な講座を開催します。
●講演等による人権教育の推進	講演会などを開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。
●公立図書館の連携や読書グループの育成などによる図書館サービスの充実	公立図書館などとの連携による図書館機能の充実や、市民読書グループの育成などによる、利用しやすい図書館を目指します。
●文化芸術を鑑賞する機会の確保	創作活動の振興と、優れた作品を鑑賞する場を設け、豊かな感性と確かな教養を培う機会を提供し、文化芸術の向上に寄与します。
●放課後の遊びや生活の場の確保	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

2 社会教育施設の整備

生涯学習の活動拠点となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、社会教育施設の再編・整備について検討します。

【主な取組】

●社会教育施設の効率的な管理運営	様々な学習ニーズに対応する生涯学習拠点の管理運営を行います。
------------------	--------------------------------

3 伝統文化・文化財の保存

江田島市外の人々の関与も考慮しつつ、伝統文化や文化財の保存などに関わる団体を活性化します。

市民の文化財についての興味や関心を高めるとともに、文化財の保存・管理を適切に行い、地域の宝である文化財を次世代に継承していきます。

【主な取組】

●伝統文化・芸能の保存・継承	江田島市文化協会・江田島伝統芸能保存会の活動を支援します。
●古文書研修等と連携した文化財の保存・管理の推進・継承	古文書解読研修会の開催などにより、市民の文化財に対する関心を高め、保護・保存の意識啓発を行います。
●歴史・郷土施設の活性化	ものづくり教室・企画展などの充実や所蔵資料の整理等を行い、活性化を図ります。

スポーツの推進

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが、興味や体力等に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しんでいます

1 スポーツ・レクリエーションの普及・推進

地域で行う運動会をはじめ、各種スポーツ大会において、スポーツ推進委員や運動普及推進員などと連携し、体力づくりや健康づくりの普及・推進を図ります。

統合型地域スポーツクラブについては、市民ニーズに対応した運営を行うために、事務局体制の強化や指導者のスキルアップ、運営プログラムの充実等を図っていくとともに、市体育協会、スポーツ少年団など地域団体と連携し充実に努めます。

【主な取組】

●地域スポーツの推進	気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツに関する意識啓発や、取り組むきっかけづくり、目的に応じたスポーツの普及推進を図ります。
●ジュニアスポーツの推進	市スポーツ少年団を支援し、ジュニアスポーツの推進に努めます。
●競技スポーツの推進	市体育協会を支援し、競技スポーツの推進に努めます。
●マラソン大会などのスポーツイベントの開催	日本陸上競技連盟公認種目に位置づけた大会を開催し、競技力の向上に寄与するとともに、併せて特産品まつりを開催し、都市住民との交流を通じた地域の活性化を図ります。

2 社会体育施設の整備

スポーツ活動の場となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション施設などの再編・整備について検討します。

【主な取組】

●スポーツ施設の効率的な管理運営	スポーツ施設や備品の計画的な改修・修繕を進め、利用促進を図ります。
------------------	-----------------------------------

平成 30 年度江田島市教育委員会 経営計画

I 使命

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒が生涯を生き抜く力、社会で通用する力を養う基盤づくりをし、次のステージで活躍できる児童生徒の育成を義務教育の使命とし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

II めざす姿

【児童生徒像】

- 生涯を生き抜く力である「知（学力・技能）」「徳（道徳心、人権尊重、他者理解）」「体（体力、耐力、健康）」がバランスよく育成されるとともに、それらを活用する力や社会性が育成されている。

【学校像】

- 組織的な学校体制のもとで、教職員を育成し、学校・家庭・地域の連携により、信頼される学校づくりを目指している。

【市民像】

- 文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。

III 現状分析

【学校教育】

- 教職員の懲戒処分については、平成 29 年度は発生していない。（平成 27・28 年度も発生していない。）
- 全国学力・学習状況調査の平均正答率（B 問題）については、平成 29 年度は小学校の全ての実施教科で全国平均を上回ったが、中学校は、数学で全国平均を 0.1 ポイント下回った。（平成 28 年度は、小・中学校の全ての教科で全国平均を上回った。）
- 生徒指導上の諸問題において、平成 29 年度不登校生徒の割合は、小学校 0.12%（1 人）中学校 2.73%（11 人）であり、本市の前年度の割合より高くなった。（平成 28 年度不登校児童生徒の割合 本市 小学校 0.00%（0 人）、中学校 1.60%（7 人））
- 児童生徒の地場産品の認知度は高いが（最高値：ちりめん 73%）、学校給食に提供されている地場産品について関心が低い。（おいしい江田島の日給食に使用されている地場産品認知度 0%）

【生涯学習】

- 学びの館及び大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の平成 29 年度来場者数は、学びの館 9,161 人、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）2,111 人である。（平成 28 年度来場者数学びの館 8,961 人、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）770 人）
- スポーツセンターの平成 29 年度利用者数は、33,496 人で、その内、トレーニング室の利用者数は、8,458 人である。（平成 28 年度利用者数 7,872 人）
- 図書館の平成 29 年度年間貸出冊数は、100,581 冊である。（平成 28 年度 103,767 冊）（平成 28 年度年間貸出冊数 103,767 冊）

IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
学校教育	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各校が実施した服務研修の好事例を市主催研修において活用し、各校の服務研修に生かせるようにする。 ○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。
	児童生徒の学力の向上を図る。	習得した知識・技能を活用する力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学びの変革推進協議会を活用し、主体的な学びを促す授業改善について指導助言を行う。 ○ 各校で学力調査を実施・活用させ、学力の定着・課題の克服が図られるよう指導助言を行う。 ○ 学びの変革推進事業、ICT活用事業（市町挑戦加配）、理科教育推進事業（市町挑戦加配）、外国語指導事業を実施する。 ○ 学力向上に関する先進校を視察する。
	児童生徒の豊かな心を育成する。	不登校児童生徒数を減少させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9月を児童生徒主体の「いじめ撲滅月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒に「いじめ」のアンケートを毎学期実施する。 ○ 市主催研修（管理職、生徒指導主事対象）において、生徒指導体制の確立について講話を行う。 ○ 不登校傾向の児童生徒の状況を把握しながら、欠席日数が30日を超える前の段階で、各校の実態に応じた指導助言を行う。
	江田島の「食」について知り、故郷への愛着や誇りを育てる。	「おいしい江田島の日給食」で使用した食材を全て答えられる割合。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地場産品について、市内各学校で給食指導や食育活動を行う。 ○ 「おいしい江田島の日給食」を年2回実施し、江田島産品を積極的に使用する。 ○ 市長部局（健康推進課）と連携し、「えたじまん食育レシピ」2万食プロジェクトを実施する。 ○ 学校給食だよりで周知する。
生涯学習	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企画展「灘尾弘吉展（仮称）」を行う。（大柿地区歴史資料館） ○ 文化財等の展示企画を充実させる。 ○ 歴史に関する講座を企画する。 ○ 市民ギャラリーやものづくり教室の充実を図る。（学びの館） ○ 広報の活用や学校への呼びかけ等により、PR強化を図る。
	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	スポーツセンターの利用者数増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 江田島市ゆかりのスポーツ選手の紹介を行う。 ○ スポーツイベントに合わせ、バブリックビューイングを開催する。 ○ 障害者が気軽に参加できるスポーツの紹介等に取り組む。 ○ 運動機器の使用マニュアル及び運動機器を使用したトレーニングメニューを作成する。 ○ トレーニング室を利用した健康教室を行う。 ○ 広報等の活用により、PR強化を図る。
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2館2室合同の「スタンプラリー」を夏季休業中に実施する。 ○ 読書記録をためるための「読書貯金通帳」（大人・子ども用）を配布する。 ○ 小学校高学年対象の「子ども司書」養成講座を実施する。 ○ 子ども読書活動推進計画に基づき、家庭教育支援として読書活動をテーマとした参加型プログラム及び読書ボランティアによる「おはなし会」を実施する。 ○ 利用案内チラシを作成するなど、再度PRの強化を図る。 ○ 図書の受け渡し窓口（貸出・返却）の拡充を図る。

平成30年度自己評価表

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値		目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策
					平成29年度	平成30年度	平成30年度	平成31年度		
学校教育	教職員の勤務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0(ゼロ)にする。	各校が実施した勤務研修の好事例を市主催研修において活用し、各校の勤務研修に生かせるようにする。 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラメント」のアンケートを毎学期実施する。	懲戒処分件数	0件	0件	0件	0件		
	児童生徒の学力の向上を図る。	習得した知識・技能を活用する力を向上させる。	「学びの革新」推進協議会を活用し、主体的な学びを促す授業改善について指導助言を行う。 各校で学力調査を実施・活用させ、学力の定着・課題の克服が図られるよう指導助言を行う。 ICT活用事業(市町単独加配)。 戦加配、外国語指導事業を実施する。 学力向上に関する先進校を視察する。	全国学力・学習状況調査(B問題)の平均正答率	小6 国語(+3.5) 算数(+3.1) 中3 国語(+3.8) 数学(▲0.1)	すべての実施教科で全国平均を4ポイント以上、上回る。	すべての実施教科で全国平均を5ポイント以上、上回る。			
	児童生徒の豊かな心を育成する。	不登校児童生徒数を減少させる	9月を「いじめ撲滅月間」とし、児童生徒主体の重点的な取組を行う。 全児童生徒に「いじめ」のアンケートを毎学期実施する。 市主催研修(管理職、生徒指導主事対象)において、生徒指導体制の確立における講話を行う。 不登校傾向の児童生徒の状況を把握しながら、欠席日数が30日を超える前の段階で、各校の実態に応じた指導助言を行う。	不登校児童生徒の割合 平成28年度(全国)小学校0.48% 中学校3.01%	小:0.00% (0人) 中:1.00% (4人)	小:0.00% (0人) 中:0.50% (2人)				
	江田島の「食」について知り、故郷への愛着や誇りを育てる。	児童生徒が地場産品を知っている割合の増加を図る。	地場産品について、市内各学校で給食指導や食育活動を行う。 「おいしい江田島の日給食」を年2回実施し、江田島産品を積極的に使用する。 市長部局(健康推進課)と連携し、「えたじまん食育レシピ」2万食プロジェクトを実施する。 学校給食だよりで周知する。	「おいしい江田島の日給食」で使用した食材を全て答えられる割合	0%	25%	50%			
生涯学習	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館、大栴地区歴史資料館(瀬尾記念文庫)の来場者数の増加を図る。	企画展「瀬尾弘吉展(仮称)」を行う。(大栴地区歴史資料館)文化財等の展示企画を充実させる。 歴史に関する講座を企画する。 市民ギャラリーやものづくり教室の充実を図る。(学びの館)広報の活用や学校への呼びかけ等により、PR強化を図る。	来場者数 (学びの館) (大栴地区歴史資料館(瀬尾記念文庫))	9,161人 2,111人	9,300人 2,300人				
	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	スポーツセンターの利用者数増加を図る。	江田島市ゆかりのスポーツ選手を紹介を行う。 スポーツイベントに合わせ、パブリックビューイングを開催する。 障害者が気軽に参加できるスポーツの紹介などに取り組む。 運動機器の使用マニュアル及び運動機器を使用したトレーニングメニューを作成する。 トレーニング室を利用した健康教室を行う。 広報等の活用により、PR強化を図る。	利用者数 (内トレーニング室)	33,496人 (8,458人)	34,500人 (8,700人)	35,500人 (8,800人)			
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	2館2室合同の「スタンプラリー」を夏季休業中に実施する。 読書記録をためるための「読書貯金通帳」(大人・子ども用)を配布する。 小学校高学年対象の「子ども司書」養成講座を実施する。 子ども読書活動推進計画に基づき、家庭教育支援として読書活動をテーマとした参加型プログラム及び読書ボランティアによる「おはなし会」を実施する。 利用案内チラシを作成するなど、再度PRの強化を図る。 図書の変換し窓口(貸出・返却)の拡充を図る。	年間貸出冊数	100,581冊	114,000冊	115,000冊			

6 主要教育行政施策の概要

第二次江田島市総合計画（H27～H36）

人が育ち、輝くまち

学校教育の充実

1 学校教育の内容

- ・ふるさと実感事業（継続）地域の教育資源の活用や地域貢献等の体験活動の充実
- ・キャリア教育推進事業（継続）夢や希望、勤労観・職業観を育む教育の実施
- ・特別支援教育推進事業（継続）一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を支援
- ・国際教育事業（継続）小中学校の英語（外国語）教育の充実、ALT（3名）の配置
- ・外国語指導事業（継続）実用英語技能検定の検定料の助成
- ・ICT教育事業（継続）ICT機器（タブレット端末）を用いた授業実践の研究
- ・ICT活用事業（継続）校務支援システムの導入による事務処理の効率化を図る
- ・里海学習推進事業（継続）海辺の生き物を観察する体験活動を通じて豊かな心の醸成
- ・理科教育推進事業（継続）小中学校の理科教育を推進し、学力向上を図る

2 学校と地域・家庭との信頼関係

- ・学校経営支援事業（継続）地域や学校の特色を生かした個性的な教育活動の支援
- ・研究指定校事業（一部新規）県の研究指定校事業の実施
- ・教育研究グループ支援事業（継続）教育課題の実践的研究、教員リーダーの育成
- ・大柿高校活性化事業（継続）大柿高校の地域に根ざした教育活動及び中高連携の充実
- ・大柿高校魅力化事業（継続）大柿高校「公営塾」の運営等の支援

3 学校施設の整備

- ・学校メール配信サービス運用事業（継続）緊急情報等のメール配信サービスの運用
- ・通学支援事業（継続）統合や自転車通学解消のための遠距離通学支援
- ・学校教育施設整備事業（一部新規）学校施設の計画的な整備

生涯学習の充実

1 生涯学習活動の支援

- ・生涯学習推進事業（継続）市民が生き生きと前向きな生活が送られるよう、講演会などを開催
- ・家庭教育推進事業（継続）家庭教育に係る学習機会の提供支援
- ・人権学習講演会開催事業（継続）市民一人一人が学び考える機会とし、人権感覚の高揚を図る
- ・人権に関する作品募集事業（継続）小中学生から人権をテーマとした絵画・作文を募集し、人権感覚を涵養
- ・文化・芸術鑑賞事業（継続）優秀な美術・演劇・音楽に接し、感性や教養を深める
- ・美術展開催事業（継続）市民の芸術・文化活動の活性化促進
- ・放課後児童健全育成事業（継続）放課後等に安全・安心な子どもの活動拠点を設け、児童の健全育成を図る

2 社会教育施設の整備

- ・公民館管理運営事業（継続）市民の自主学習活動を支援し、地域交流の拠点とする
- ・図書館管理運営事業（継続）市民の読書活動・コミュニティの場、情報発信の拠点

3 伝統文化・文化財の保存

- ・伝統文化継承事業（継続）郷土の伝統芸能や文化財の継承・市民へ文化意識の涵養
- ・ふるさと再発見事業（継続）歴史をキーワードにふるさとの素晴らしさを再発見してもらう機会を提供

スポーツの振興

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

- ・市民スポーツ推進事業（継続）市民の体力・健康づくりの推進と市民交流の促進
- ・マラソン大会開催事業（継続）都市との交流や健康づくりを図るファミリーマラソン大会の実施

2 社会体育施設の整備

- ・市民プール開放事業（継続）市民の体力・健康づくり及び生涯スポーツの振興を図る

事業の目的

ふるさとを愛する豊かな心を養うとともに、将来、地域の発展に貢献できる児童生徒を育成するための各学校における取組に対して補助金を交付し、児童生徒がふるさとを実感する教育活動の展開を支援する。

事業の内容

(1) 学校が行う地域貢献の支援「ぼくもわたしも江田島市民！」

- ・中学校区で小中学生がボランティア清掃を行う。
- ・地域の行事に積極的に参加する。

(2) 学校が行う地域学習の支援「江田島っていいな！」

- ・地域のことを学ぶため、学校から出て、地域で学ぶ。
- ・地域人材をゲストティーチャーとして招聘する。

(3) 講演会の開催「ようこそ先輩！」

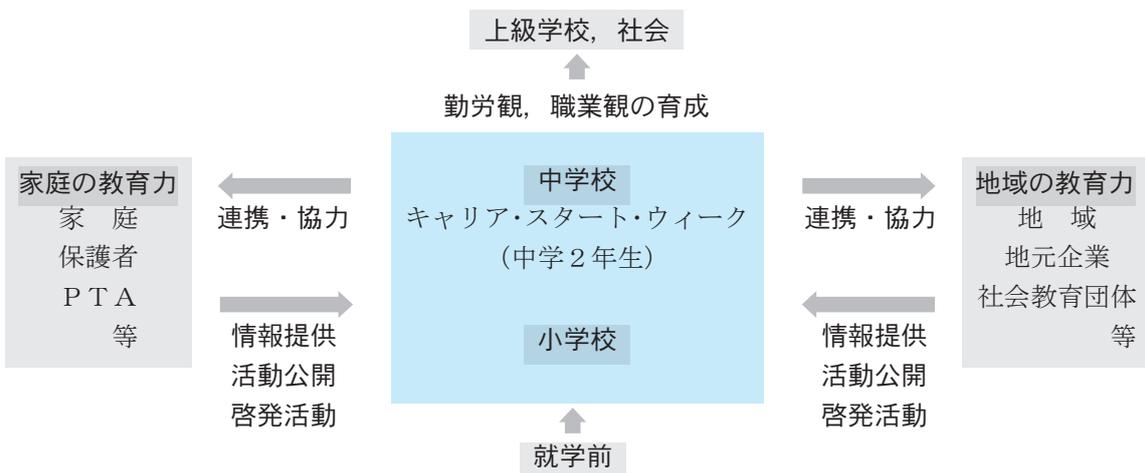
- ・地元出身で活躍している先輩を招聘し、講演を聞く。
- ・地元出身で活躍している先輩による授業を行う。

事業の目的

児童生徒が社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育成するため、5日間の職場体験学習（キャリア・スタート・ウィーク）などの取り組み等を通して発達段階に応じたキャリア教育の推進を図る。

事業の内容

社会人・職業人として必要な資質・能力の育成



特別支援教育推進事業

予算額 95万円
継続事業

事業の目的

LD（学習障害），ADHD（注意欠陥・多動性障害），高機能自閉症等（以下「LD等」）を含む障害のある幼児・児童・生徒に適切な指導や必要な支援を行うとともに，一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を実施する。

事業の内容

一貫した支援体制の整備

- 関係機関，専門家等と連携した就学前の教育相談の充実
- 就学時検診の実施
- 教育支援委員会の開催
- 専門家による教育巡回相談の実施
- 県特別支援学校江能分級での教育相談の実施

校内支援体制の充実

- 市費講師，学生支援員の配置による支援体制の整備
- 校内委員会の設置・充実
- 教材，備品の充実
- 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
- 特別支援学校との連携の充実

教員の専門性の向上

- 特別支援教育コーディネーター研修会などの実施
- 指導主事の派遣

特別支援教育の推進

～一人ひとりのニーズに応じた教育的支援～

特別支援教育に関する普及啓発

- 専門家による講演会の実施
- 特別支援教育の理解における保護者との連携
- 特別支援教育に関する情報提供の充実

国際教育事業

予算額 1,439万円
継続事業

事業の目的

小学校での英語科の実施に向け，外国語指導助手（ALT）を3名体制とし，小学校における外国語活動及び中学校における英語教育の充実を図るとともに，ネイティブな発音にふれ，外国の文化や習慣と慣れ親しむことを目的に実施する。

事業の内容

英語教育の充実により子どもの国際感覚を養う

- 言語や文化に対する理解の深化
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むことなど）の基礎の育成
- 国際感覚を養う
- 授業内容の充実

中学校における英語教育

小学校から中学校への
円滑なバトンタッチ

スタートカリキュラム

小学校における外国語活動

- 発達段階に応じた授業
- 言語や文化に対する体験的な理解
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- 外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ

コミュニケーション能力の素地を養う

学校経営支援事業

予算額 220万円
継続事業

事業の目的

各学校の平成30年度学校経営計画における具体的な取組・方策に対する支援を行うために補助金を交付する。

事業の内容

学校評価の結果に応じて、学校を支援することにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。配分する額は申請内容に応じて決定する。
(対象校 11校)

江田島市小中学校の教育水準の向上

各学校における学校経営計画による具体的な取組・方策



研究指定校事業

予算額 91万円
一部新規事業

事業の目的

国や県の研究指定を受け、教育研究の充実と教員の資質向上を図る。

事業の内容

●小学校外国語パワーアップ事業

新学習指導要領の内容を踏まえた小学校外国語の指導方法、新教材の活用方法等の研究を推進
・指定校：鹿川小学校

●「道徳教育改善・充実」総合対策事業

学校と家庭や地域との連携による道徳教育を推進するための実践研究を実施
・指定校：江田島中学校、切串小学校、江田島小学校

●人権教育総合推進地域事業

学校、家庭、地域社会が一体となった人権教育の総合的な取組を推進
・指定校：三高中学校、三高小学校、

●学力向上フォローアップ事業

「主体的な学び」を促進し、学力の向上を図るための指導方法等に係る実践的な研究を実施
・指定校：江田島小学校

●学力向上推進地域事業

学力の課題を解決するための指導内容及び方法に係る実践研究を実施
・指定校：大柿中学校、大古小学校、柿浦小学校

教育研究グループ支援事業

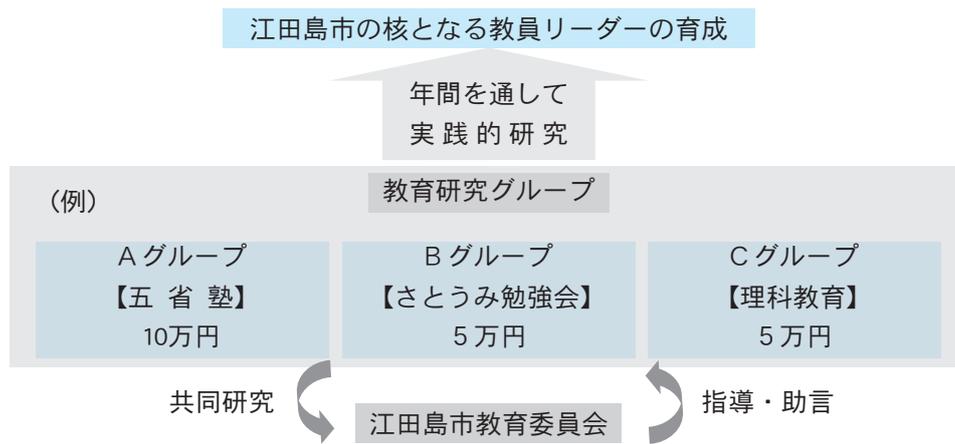
予算額 20万円
継続事業

事業の目的

教職員として求められる専門的な研究推進に向け、教職員が自主的に構成する研究グループの活動を奨励・支援することにより、さらなる指導力の向上や教職員としての資質・能力のさらなる向上に資する。

事業の内容

複数校の教員で構成し、江田島市教育委員会の指導主事等の指導のもとに研究を進める。



外国語指導事業

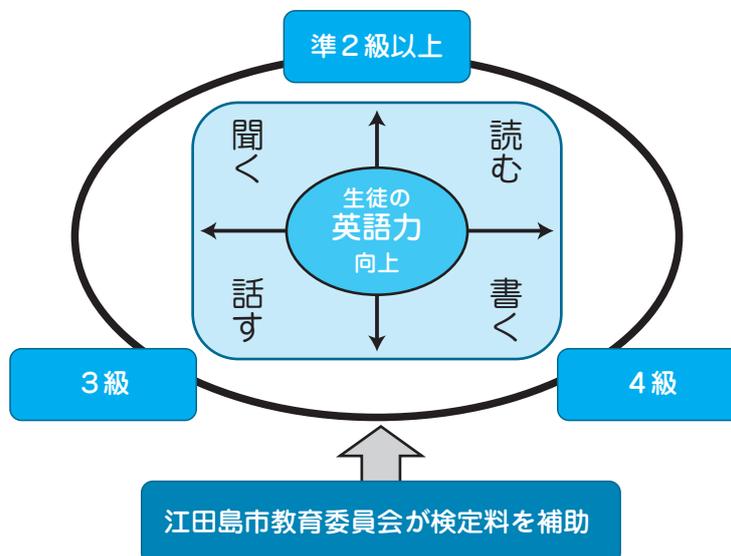
予算額 73万円
継続事業

事業の目的

江田島市立中学校在籍生徒に実用英語技能検定を積極的に受検させ、その検定料を補助することを通して、生徒の英語能力の向上を図る。

事業の内容

中学生の実用英語技能検定4級以上の受検にかかる検定料を助成する。



大柿高校活性化事業

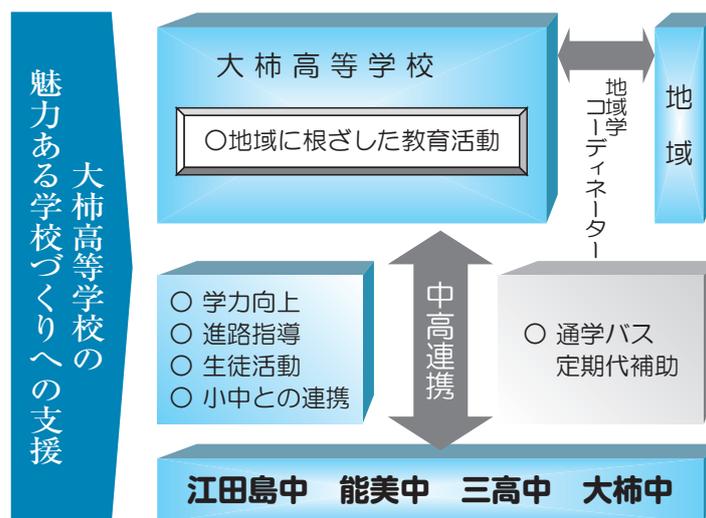
予算額 240万円
継続事業

事業の目的

広島県立大柿高等学校（以下「大柿高校」）の魅力ある学校づくり及び中高連携のために補助金を交付し、地域に根ざした教育活動の展開を支援し、大柿高校の活性化を図る。

事業の内容

大柿高校の地域に根ざした教育活動及び中高連携の取組への支援を行う。また、大柿高校生徒の通学バス定期代（1／2）の補助を行う。



大柿高校魅力化事業

予算額 456万円
継続事業

事業の目的

広島県立大柿高等学校（以下「大柿高校」）の魅力を高めるために補助金を交付し、活性化に向けた取組を支援し、大柿高校の魅力化を図る。

事業の内容

- 公営塾の運営に関すること（3,121,000円以内）
- 県内外下宿生徒の下宿代の補助に関すること（1,440,000円以内）



灘尾基金国際交流支援事業

予算額 40万円
継続事業

事業の目的 広島県立大柿高等学校（以下「大柿高校」）が行う、台湾姉妹校生徒との交流活動のために補助金を交付し、大柿高校の教育活動を支援し、グローバル人材の育成を図る。

事業要件及び対象

- 大柿高校生徒の台湾渡航に係る費用
- 大柿高校生徒の宿泊に要する費用
- 台湾姉妹校生徒に係る経費
（渡航及び宿泊の費用を除く。）
- 交流活動に係る経費



ICT教育事業

予算額 133万円
継続事業

事業の目的 情報活用能力など社会の変化に対応するための子どもの力を育むため、情報教育機器の整備、拡充を図り、教師のICT指導力の向上を図る。

事業の内容 指導者・学習者の両面から活用が可能な情報端末（デジタルペン等）を用いた授業実践の研究を積極的に推進する。

- ・導入内容 平成26年度 タブレット端末45台
平成28年度 デジタルペン（80本）

○モデル校事業

ICT機器を活用した授業実践、活用の研究及び活用事例集を作成。

モデル校：中町小学校、大柿中学校

小中学校の教育研究会視聴覚部会において、ICT機器の活用の研究を実施。



ICT活用事業

予算額 634万円
継続事業

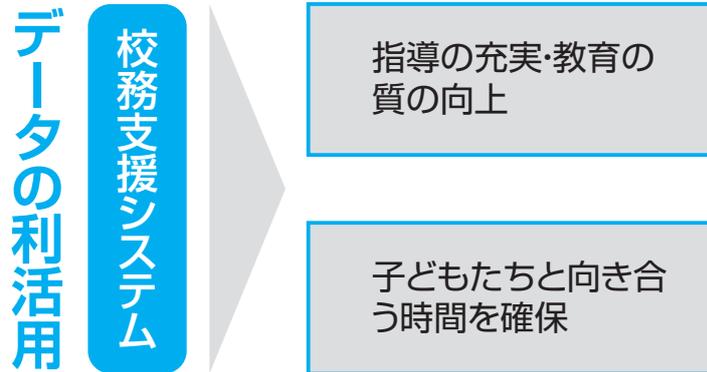
事業の目的

校務でICT機器を効果的に活用することにより、教員の事務負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を確保する。

事業の内容

校務支援システムの導入により、事務処理の平準化・効率化を図り、教職員が子どもたちと向き合える時間を確保する。

また、児童生徒情報の一元化により情報セキュリティリスクを低減させると同時に、多角的な情報活用を可能とし、教育の質の向上を図る。



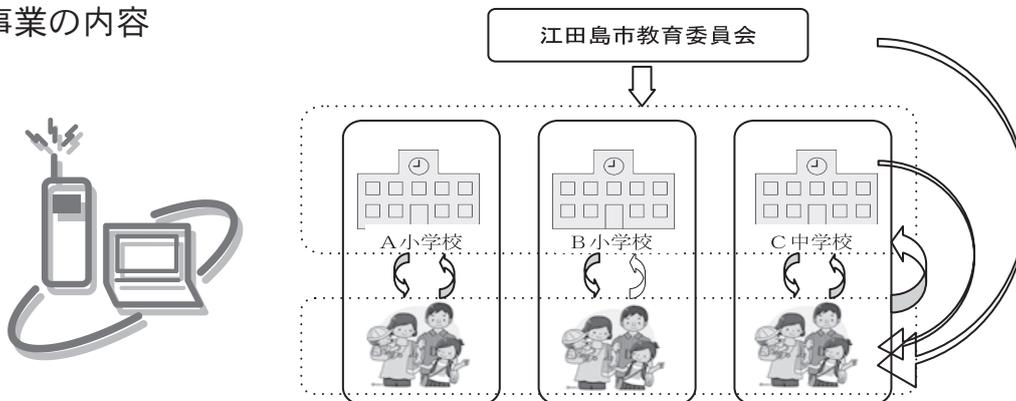
学校メール配信サービス運用事業

予算額 83万円
継続事業

事業の目的

小中学校からのお知らせや緊急・不審者情報等のメール配信を保護者等に一斉に送信し、子どもたちの安全を守るとともに、学校の教育活動を積極的に発信できる情報ツールとして活用し、開かれた学校づくりの充実を図る。

事業の内容



配信される内容例

- ・不審者情報
- ・学校行事などの案内
- ・臨時休校のお知らせ
- ・インフルエンザ情報
- ・PTAからのお知らせ
- ・学校からの連絡

通学支援事業

予算額 5,027万円
継続事業

事業の目的 統合後の通学支援：統合等により遠距離通学となった児童・生徒への通学支援をする。

中学校生徒遠距離通学支援：遠距離自転車通学中学校生徒に対し通学時の安全対策のため、路線バス定期の補助を行う。

事業の内容

統合後の通学支援

切串小学校（1区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス（スクールバス）

江田島小学校（6区間）

飛渡瀬・江南（路線バス）、秋月（路線バス）、小用（路線バス）

津久茂（スクールバス）、大原官舎（スクールバス）、石風呂・旧宮ノ原小（スクールバス）

中町小学校（1区間）

高田（スクールバス）

鹿川小学校（1区間）

是長・沖（路線バス・スクールバス）

三高小学校（1区間）

美能（路線バス）

大古小学校（2区間）

深江（路線バス）、大君（路線バス）

中学校生徒遠距離通学支援

江田島中学校（4区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス・切串（スクールバス）

飛渡瀬・江南・鷺部・中央（路線バス）、津久茂・宮ノ原（路線バス）、秋月（路線バス）

※自転車通学なし

能美中学校（3区間）

是長・沖の一部（路線バス・スクールバス）

鹿川の一部（路線バス）、高田の一部（路線バス）

三高中学校（1区間）

美能（路線バス）

大柿中学校（3区間）

小古江の一部（路線バス）、深江の一部（路線バス）、柿浦・大君の一部（路線バス）

学校教育施設整備事業

3,500万円
一部新規事業

事業の目的 児童・生徒の安全の確保といきいき学び、活動できる学校づくりを進めていくため、学校施設の大規模改修を計画的に進める。

また、教育環境充実のため、普通教室及び特別支援教室に順次空調設備を設置する。

事業の内容

- ・切串小学校校舎大規模改修工事基本及び実施設計業務
- ・江田島市立小学校空調設備設置工事实施設計業務
- ・能美中学校屋内運動場外壁改修工事

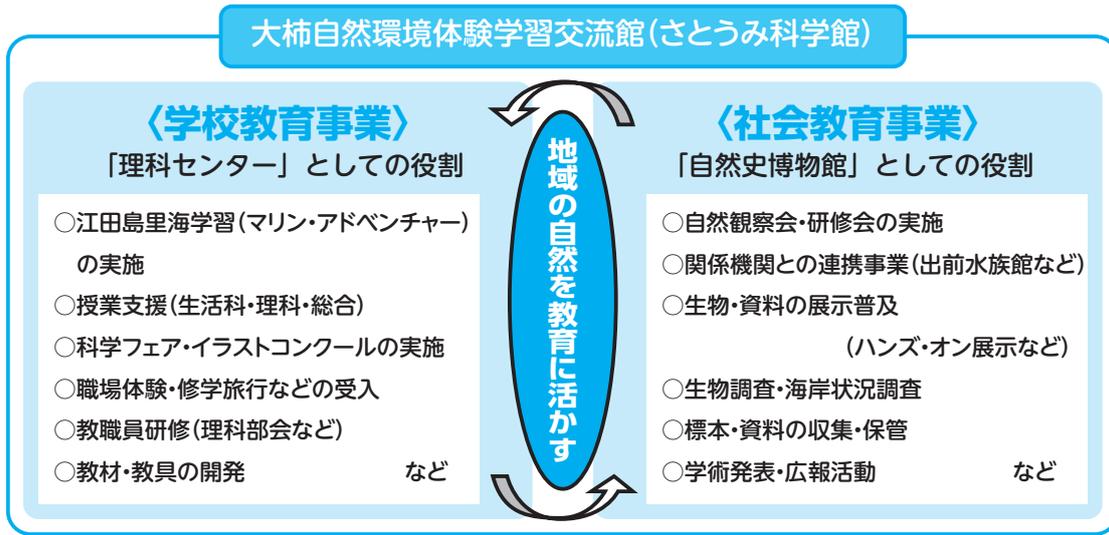
大規模改修等工事設計



大規模改修工事
及び空調設備設置工事

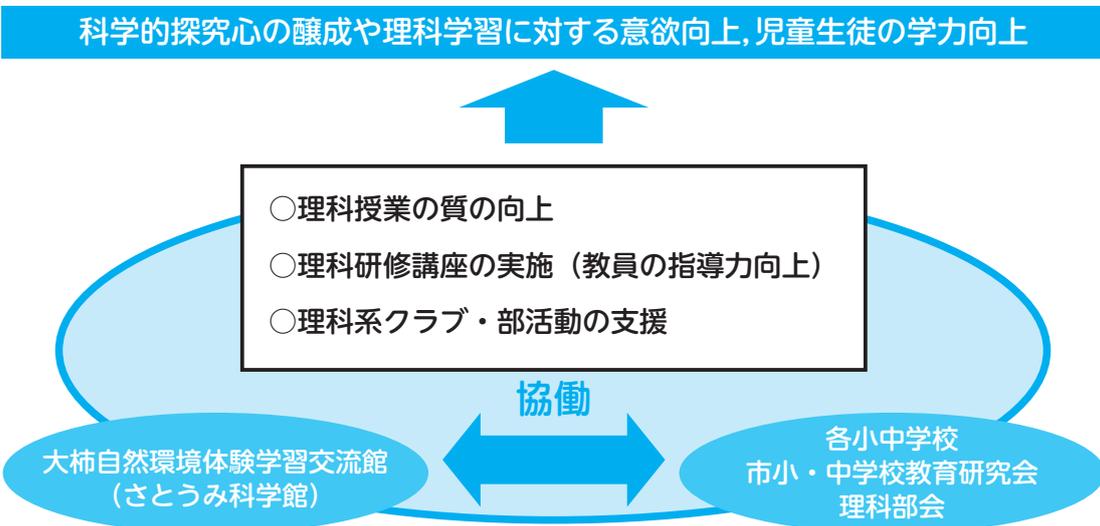
事業の目的 「里海」を教育資源ととらえ、江田島市ならではの「特色ある教育」として実施する。自然に直接触れ、海辺の生物を観察する体験活動や調査・研究活動（科学研究）などを通じて、ふるさとの自然に対する知的好奇心や探究心を育み、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

事業の内容



事業の目的 小中学校の理科教育を総合的に推進するため、小中学校が、大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）と協働することにより理科学習を実施することで、教員の指導力と理科授業の質の向上を図り、自然体験・科学体験の充実を通して、児童生徒の科学への興味・感心を高めるとともに、学力向上を図る。

事業の内容



自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業

予算額 320万円
新規事業

事業の目的

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）を中核施設とした「海と知のネットワーク」を構築しながら、「海辺の自然について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高め、人が集い、交流しながら、学び、楽しむことができる「里海」を活用した知の拠点としての整備と事業の充実を図る。

事業の内容

利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を考え、「新築」を整備方針とした館のリニューアルを計画・実施する。

平成 30 年度は、関係部局と連携を図りながら施設整備に関する基本構想・基本計画を策定する。

- 調査検討業務委託
- 整備計画検討会議
- 先進地視察



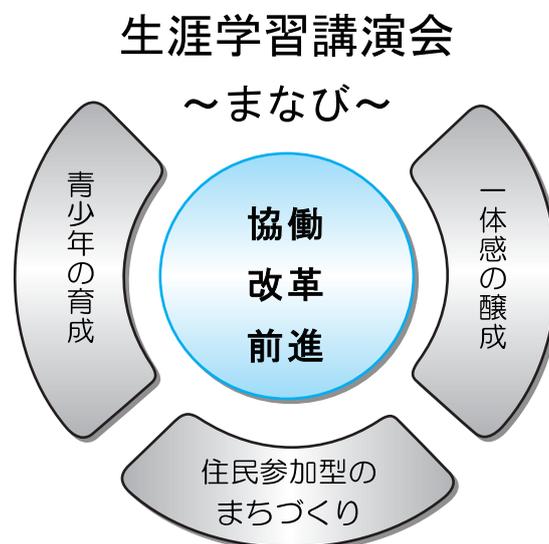
生涯学習推進事業

予算額 103万円
継続事業

事業の目的

これからの生涯学習の推進と市民一人ひとりが生き生きと前向きな生活が送られるよう、講演会などを開催する。

事業の内容



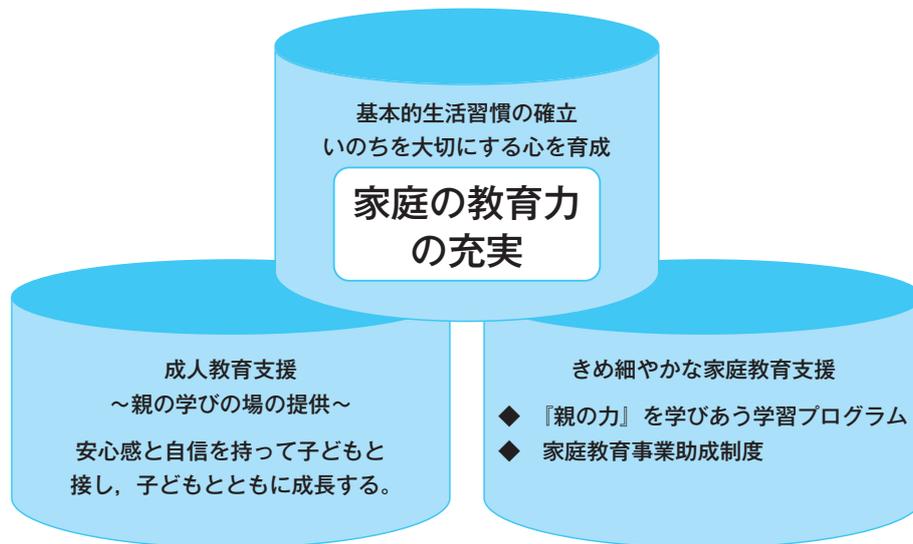
家庭教育推進事業

予算額 49万円
継続事業

事業の目的

人がこの世に生まれて最初に受ける教育であり、すべての教育の出発点である家庭教育を推進するため、地域社会や学校、行政、企業などが、それぞれの立場で子育て、人育てにアプローチし、相互に協力し合いながら支援していく。

事業の内容



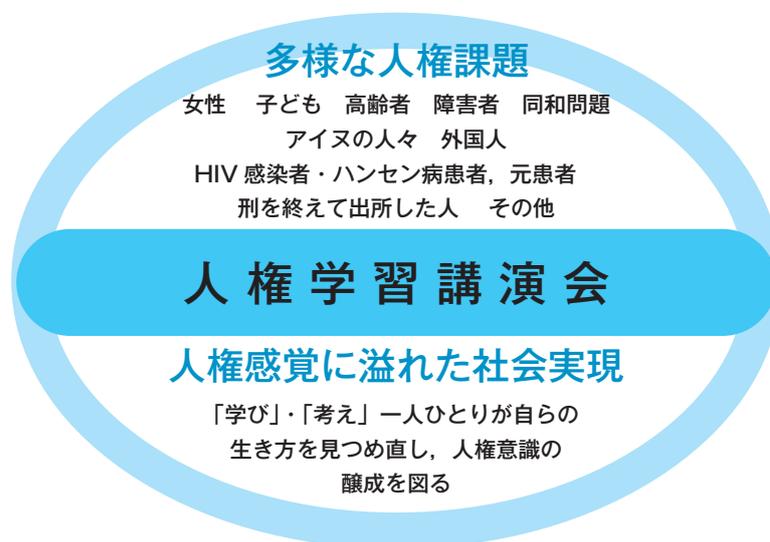
人権学習講演会開催事業

予算額 92万円
継続事業

事業の目的

一人ひとりが、互いに認め合い尊重できる「人権感覚豊かな」人間性を育むことにより、誰もが住んでよかったと思うまちづくりを目指す。

事業の内容



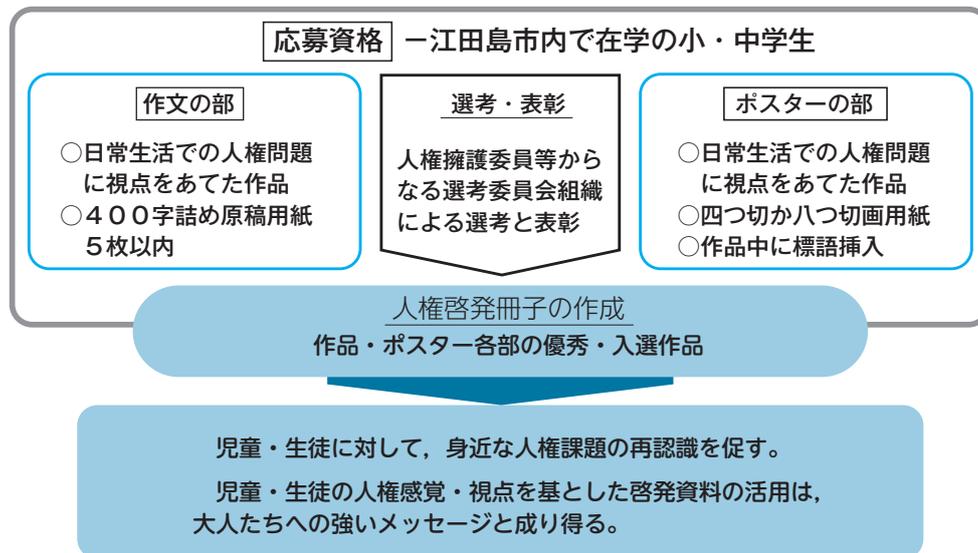
人権に関する作品募集事業

予算額 50万円
継続事業

事業の目的

市内で在学の小・中学生から、人権をテーマとした作品を募集し、児童・生徒の人権感覚を育むとともに、応募作品を基に人権啓発冊子を作成し、人権教育及び啓発資料として広く活用する。

事業の内容



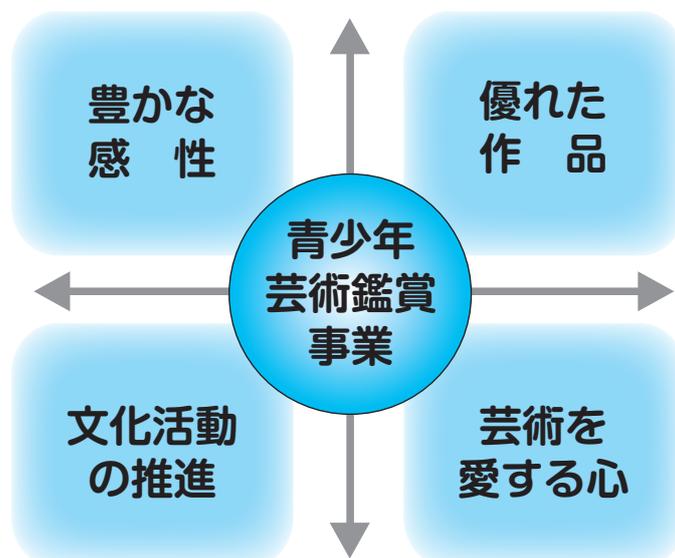
文化・芸術鑑賞事業

予算額 164万円
継続事業

事業の目的

子どもたちが本物の舞台芸術や伝統文化に触れる機会を設け、豊かな感性や想像力などを養う。

事業の内容



美術展開催事業

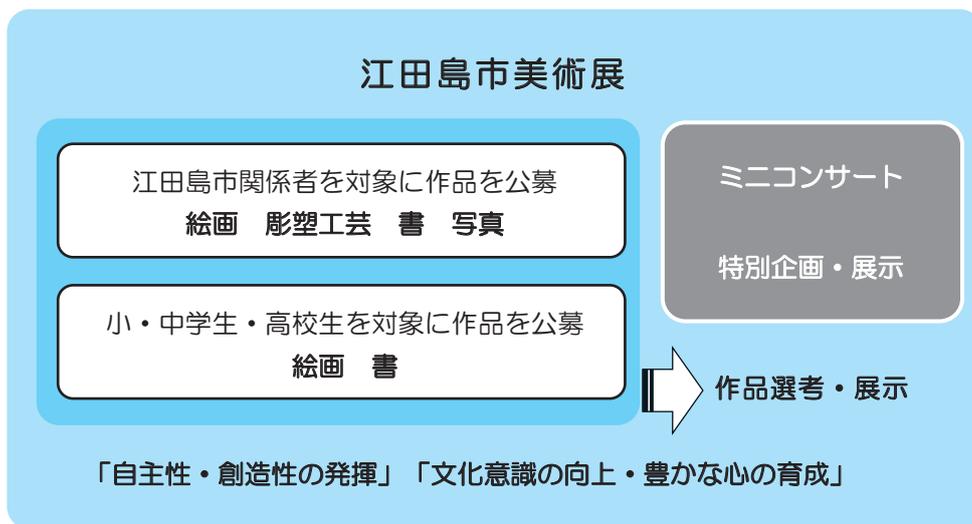
予算額 195万円
継続事業

事業の目的

市民の文化芸術に関する意欲的な創作発表を奨励し、自主性と創造性を発揮する場を提供する。

また、文化芸術活動・文化財等を鑑賞し親しむ機会を積極的に提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。

事業の内容



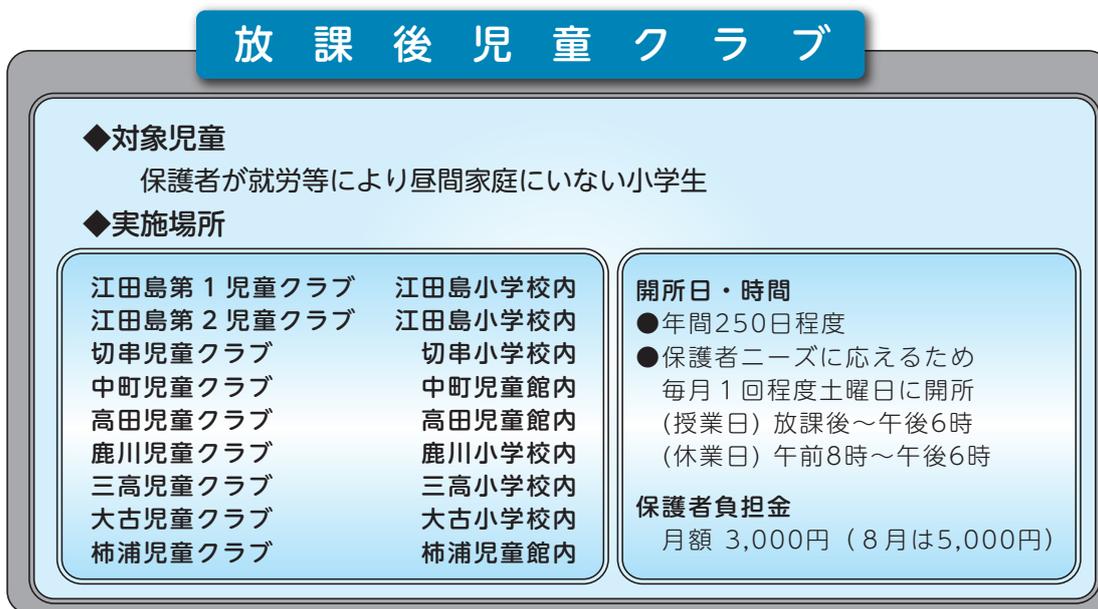
放課後児童健全育成事業

予算額 5,165万円
継続事業

事業の目的

保護者が就労などにより、昼間家庭にいない児童に対して、放課後や夏休みなどの長期休業中に、適切な遊びや生活指導を行い健全な育成を図る。

事業の内容



公民館管理運営事業

予算額 2,705万円
継続事業

事業の目的

住民に身近な生涯学習施設として、住民のニーズを的確に把握し、地域の課題解決に向けた取り組みを行うとともに、地域文化の継承や更なる発展を目的に文化・芸能活動を行う団体を支援する。また、各公民館で高齢者大学を開設し、生涯を通して元気で豊かな生活が送れるよう学習の支援や交流の場を提供する。

事業の内容



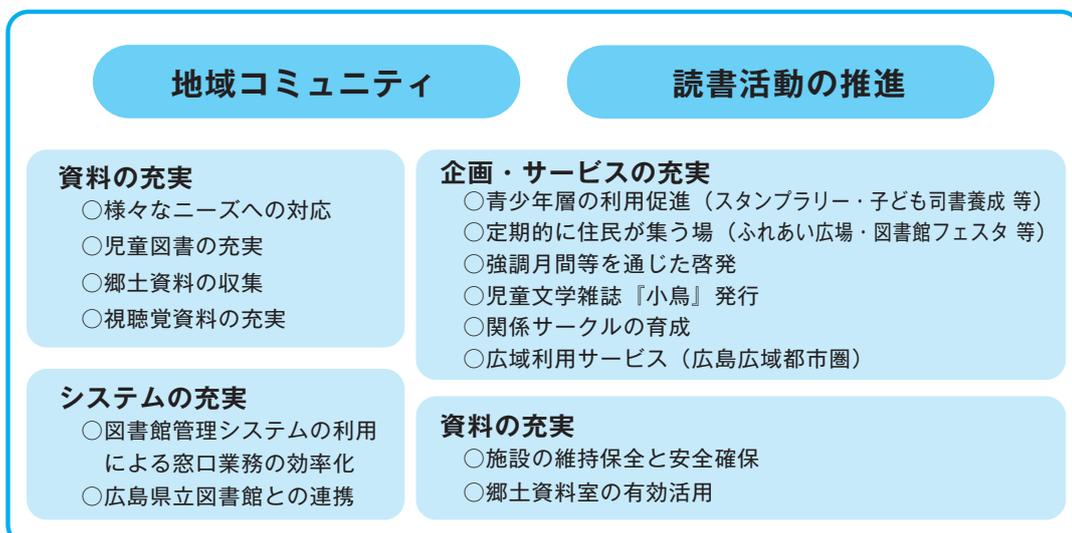
図書館管理運営事業

予算額 3,985万円
継続事業

事業の目的

利用者が安心して施設・設備を利用するための維持保全を行うとともに、地域における読書活動の中核的役割を担い、かつ定期的に住民が集える地域コミュニティの場としての役割を果たすための様々な方策を実施する。

事業の内容



伝統文化継承事業

予算額 58万円

継続事業

事業の目的

伝統芸能や文化財など郷土の貴重な財産を保存し、次の世代へ継承する責務を果たすとともに、これらを広く市民へ紹介していくことで、郷土の歴史や伝統文化への関心と理解を深めていく。

事業の内容

伝統芸能の保存・継承

伝統芸能保存会への助成

文化財の保存

古民具の整理・保存

郷土で古くから使われてきた民具等を整理補修

伝統芸能の重要性と技術

次世代への継承

「文化財産への関心」と「豊かな人間性」

ふるさと再発見事業

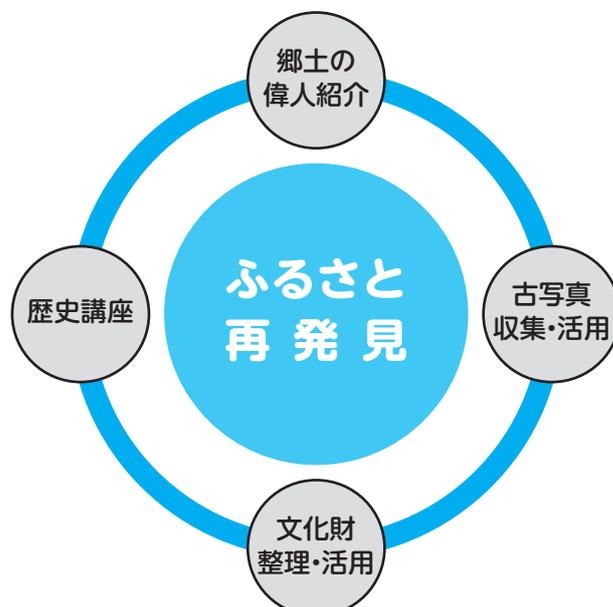
予算額 171万円

継続事業

事業の目的

ふるさとの歴史を題材とした講座の開催や、歴史の記憶である古写真の収集・活用など、「歴史」をキーワードとした事業を展開し、ふるさとに再度目を向けてもらうことで、その素晴らしさを再発見してもらう機会とする。

事業の内容

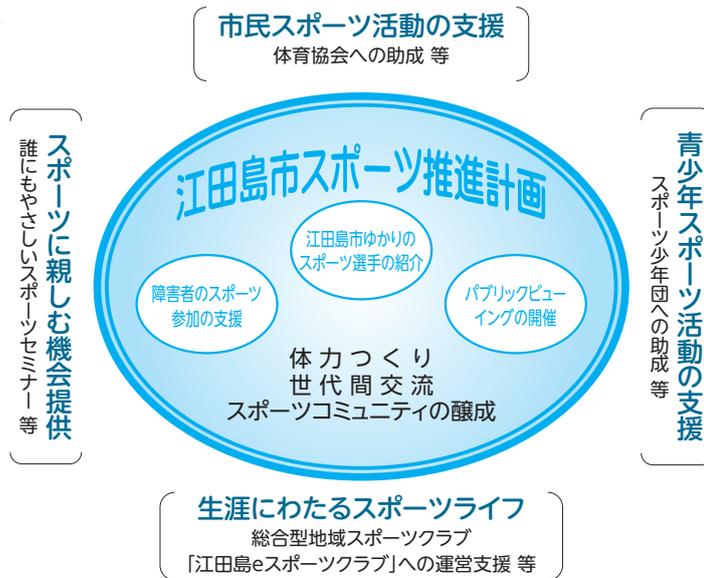


市民スポーツ推進事業

予算額 920万円
継続事業

事業の目的 江田島市スポーツ推進計画に基づき、市民のスポーツ活動を支援し、誰もが気軽にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力・健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流促進や青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図る。

事業の内容



マラソン大会開催事業

予算額 260万円
継続事業

事業の目的 「潮風とともに走るふれあいマラソン」をテーマに、子どもから高齢者を対象に開催する。参加者に走る楽しさを感じてもらい、健康づくりへのきっかけを提供するとともに、一方で日本陸連公認のハーフマラソン種目を設けるなど競技力の向上にも資する。また、地元ボランティアによる協力と、市外に対して特産品のPRを行うことで、地元住民と都市との交流したまちおこしイベントとして、江田島市の魅力を発信する機会とする。

事業の内容



市民プール開放事業

予算額 1,895万円
継続事業

事業の目的 市内にある8プール（学校プールを含む）を夏休み期間中に開放し、市民の健康づくり、体力づくり、生涯スポーツの振興を図る。

事業の内容

教育委員会生涯学習課

委託業者

現場管理責任者（1名）

江田島地区

大原プール
切串小プール
江田島小プール

能美地区

高田プール
鹿川小プール
能美中プール

沖美地区

三高小プール

大柿地区

大古小プール

すべての施設に、現場責任者1人、
管理人2人配置（大原、江小は3人）

第2編 学校教育

【義務教育の使命】

生涯を生き抜く力，社会で通用する力の基盤づくり
～次のステージで活躍できる児童生徒の育成～

江田島市でめざす三つの育成

知・徳・体の基本をバランスよく育成

知

徳

体

学力，技能

- ・基礎・基本の習得
- ・主体的な学びとなる環境づくり，授業づくり

道徳心，人権尊重，他者理解

- ・他者と協調し，他者を思いやる心や豊かな人間性の育成
- ・貢献活動を通して，自己有用感の醸成

体力，耐力，健康

- ・基礎的な身体能力，心身ともに健康でたくましく生きる力の育成
- ・何事にも耐え抜く強い心と体の育成

知・徳・体を活用する力を育成

思考力 広く，深く

条件や状況を把握し
多面的・多角的に考える力の育成

表現力 言える，伝わる

考えたことを
的確に表現する力の育成



社会性を育成

社会性 他者理解

社会に通用し，認められる力の育成

★社会性の基本（3項目）

- ①時間を守る
- ②あいさつをする
- ③返事をする



基本的な児童生徒の姿

知・徳・体

授業

- 正しい姿勢で学習します
- 一生懸命，学習に取り組めます
- 話す人に注目します
- ノートをとります

家庭

- 宿題を必ずします
- 次の日の学習の準備をします

貢献（ボランティア）

- 貢献活動に進んで参加します
- 貢献活動を進んで行います

体力づくり

- 休み時間に進んで運動をします
- 早寝・早起きをします

活用力

思考

- 根拠をもとに考えを整理します
- 他者の考えを受け入れ，自分の考えを深めます
- 様々な側面・立場から考えます

表現

- 進んで考えを発表します
- 根拠をもとに考えを伝えます
- 相手に分かりやすく話します



社会性

時間

- 授業の開始を守ります
- 集団行動は 1 分前に集合を完了します

挨拶

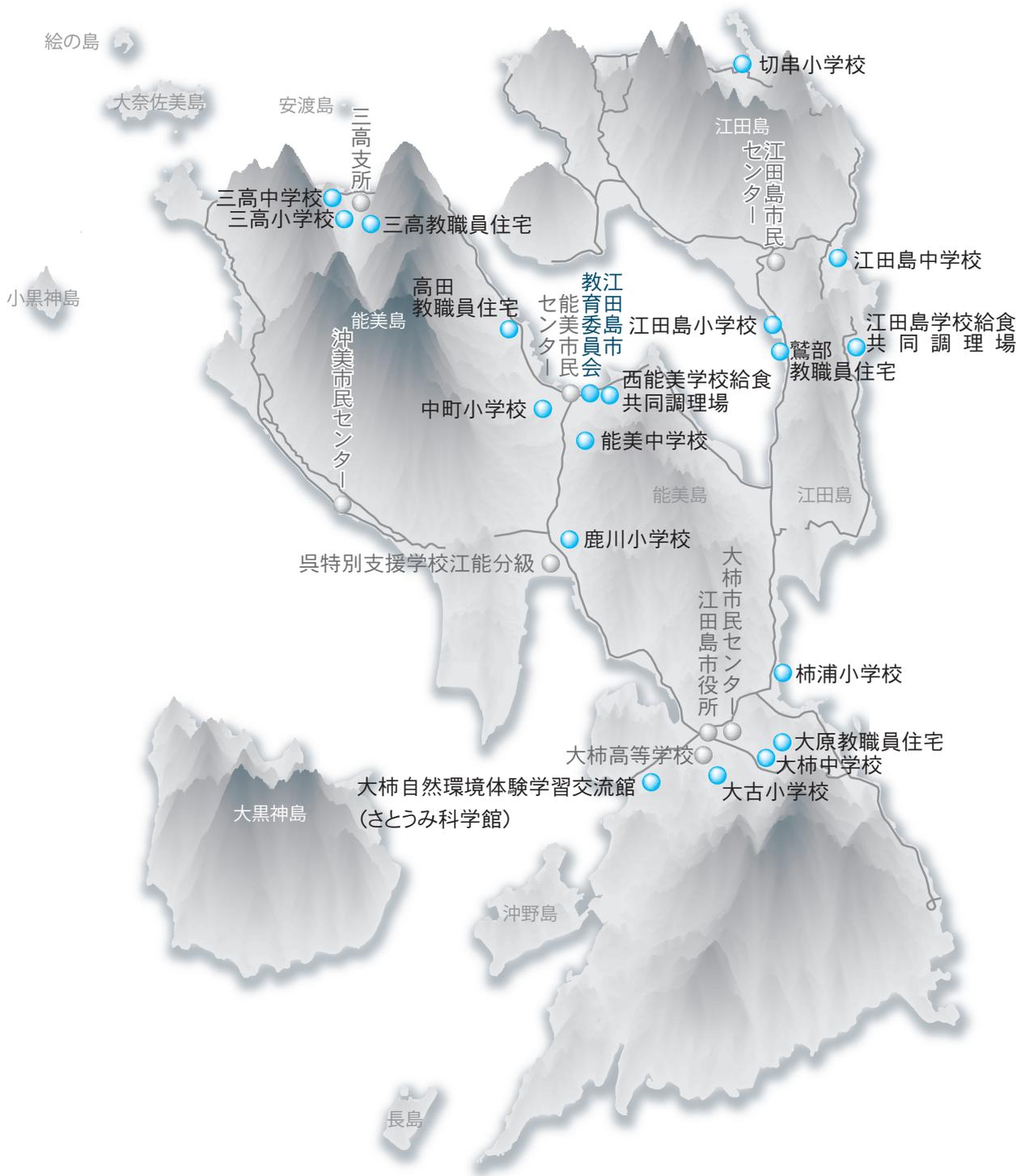
- 大きな声ではっきりと挨拶をします（授業の開始・終了）
- 来客に進んで挨拶をします
- 地域で進んで挨拶をします

返事

- 名前を呼ばれたら返事をします

大きな声ではっきりと
「はいっ！」

1 学校教育施設マップ



2 学校教育施設一覽

学 校 名		校 長 名	所 在 地	電話・FAX
小 学 校	切串小学校	佐々木 博 康	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番2号	TEL. (43)0117 FAX. (43)0140
	江田島小学校	大 松 恭 宏	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号	TEL. (42)0361 FAX. (42)0362
	中町小学校	渡 邊 治 美	(〒737-2301) 江田島市能美町中町2279番地	TEL. (45)2055 FAX. (45)2055
	鹿川小学校	岡 田 學	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2788番地	TEL. (45)2049 FAX. (45)2049
	三高小学校	白 井 崇	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2613番地	TEL. (47)0004 FAX. (47)0070
	大古小学校	坂 村 幸 三	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原1270番地1	TEL. (57)2056 FAX. (57)2056
	柿浦小学校	加 藤 靖 則	(〒737-2211) 江田島市大柿町柿浦1508番地1	TEL. (57)2066 FAX. (57)2066
中 学 校	江田島中学校	小野藤 訓	(〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目13番1号	TEL. (42)1177 FAX. (42)1178
	能美中学校	池 田 稔 彦	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396
	三高中学校	森 正 則	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2699番地	TEL. (47)0125 FAX. (47)0126
	大柿中学校	田 中 祐 二	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原920番地	TEL. (57)2065 FAX. (57)2146

共同事務室名	事務長名	所 在 地	電話・FAX
江田島共同事務室	木 村 和歌枝	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央 四丁目18番1号 (江田島小学校内)	TEL. (42)3123 FAX. (42)0362
西能美共同事務室	内 沖 陽 子	(〒737-2301) 江田島市能美町中町 3721番地1 (能美中学校内)	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396

調理場名	場 長 名	所 在 地	電話・FAX
江田島市学校給食 共同調理場	総括場長 福 岡 洋	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872
江田島学校給食 共同調理場	樋 口 佐和子	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目45番17号	TEL. (42)0116 FAX. (42)4788
西能美学校給食 共同調理場	福 岡 洋	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872

教職員住宅名	所 在 地
鷺部教職員住宅	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号
高田教職員住宅	(〒737-2303) 江田島市能美町高田1429番地
三高教職員住宅	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉575番地2
大原教職員住宅	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原2054番地4

自然体験施設	館長名	所 在 地	電話・FAX
大柿自然環境体験 学習交流館 (さとうみ科学館)	西 原 直 久	(〒737-2214) 江田島市大柿町深江1073番地1	TEL. (57)2613 FAX. (40)3100

3 小・中学校



切串小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kirikushi-sho/>
E-mail:kirikushi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番2号
連絡先 TEL. 0823(43)0117 FAX. 0823(43)0140
児童数 62人 学級数 7(うち特1)

教育目標 健やかに学びあう子
～子供が日本一幸せと感じる学校づくり～

研究主題 「主体的に学び、論理的に表現する児童の育成」
～自分の思いや考えを伝え合い、考えを深める国語科授業づくりを通して～



江田島小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-sho/>
E-mail:etajima-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町中央四丁目18番1号
連絡先 TEL. 0823(42)0361 FAX. 0823(42)0362
児童数 256人 学級数 14(うち特3)

教育目標 自ら考え、ともに伸びようとする児童の育成
研究主題 思考力・表現力を育てる理数教育をめざして
～見方・考え方を働かせる活動を通して～



中町小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~nakamachi-sho/>
E-mail:nakamachi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町2279番地
連絡先 TEL. 0823(45)2055 FAX. 0823(45)2055
児童数 139人 学級数 8(うち特2)

教育目標 主体的に学び やさしく たくましい子どもの育成
研究主題 自分の考えをもち、自ら表現しようとする児童の育成
～新聞及びICTの効果的な活用を通して～



鹿川小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kanokawa-sho/>
E-mail:kanokawa-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町鹿川2788番地
連絡先 TEL. 0823(45)2049 FAX. 0823(45)2049
児童数 116人 学級数 8(うち特2)

教育目標 自分で考え、みんなとともに伸びる子どもの育成
～『わくわくする』学校～
研究主題 児童の主体的な学びを促す授業の創造
～算数科における他教科との関連付け単元開発と評価を通して～





三高小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-sho/>
E-mail:mitaka-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2613番地

連絡先 TEL. 0823(47)0004 FAX. 0823(47)0070

児童数 64人 学級数 8(うち特2)

教育目標 人とつながり，ともに高め合う児童の育成

研究主題 自他のよさや違いを認め合い，人とつながり，共に高めあう児童の育成
～人権を尊重した，学び合い，関わり合う活動を通じて～



大古小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ofuru-sho/>
E-mail:ofuru-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原1270番地1

連絡先 TEL. 0823(57)2056 FAX. 0823(57)2056

児童数 125人 学級数 8(うち特2)

教育目標 自分のよさを生かし，進んで学ぶ心豊かで
たくましい児童の育成

研究主題 他者と協働し，主体的に学び続ける児童の育成
～児童の学び見取るパフォーマンス評価と，評価を生かした指導の在り方～



柿浦小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kakiura-sho/>
E-mail:kakiura-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町柿浦1508番地1

連絡先 TEL. 0823(57)2066 FAX. 0823(57)2066

児童数 23人 学級数 5

教育目標 学校大好き ふるさと大好き 柿浦っ子

研究主題 主体的に考え，学びを深める児童の育成
～学びを深める協働学習を取り入れた授業づくりを通して～





江田島中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-chu/>
E-mail:etajima-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町小用一丁目13番1号

連絡先 TEL. 0823(42)1177 FAX. 0823(42)1178

生徒数 139人 学級数 7(うち特2)

教育目標 健康で豊かな心と学力を身につけた実践力のある生徒の育成 ～尽己の文武両道～

研究主題 学校・家庭・地域の連携による道德教育の実践
～生徒指導の三機能を生かした授業づくりと体験活動を通じて～



能美中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~noumi-chu/>
E-mail:noumi-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町3721番地1

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

生徒数 139人 学級数 6

教育目標 自分の頭で考え、全力を出し尽くす生徒の育成
～創造と尽己の文武両道～

研究主題 コンピテンシーの育成を目指した学習指導の在り方
～「課題発見・解決学習」を取り入れた指導方法の工夫と改善を通して～



三高中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/>
E-mail:mitaka-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2699番地

連絡先 TEL. 0823(47)0125 FAX. 0823(47)0126

生徒数 23人 学級数 3

教育目標 健やかな身体と豊かな人間性、確かな学力を身につけ、変化の激しい社会を粘り強く生きぬく生徒の育成

研究主題 自他のよさや違いを認め合い、人とつながり、共に高めあう児童生徒の育成
～人権を尊重した、学び合い、関わり合う活動を通して～



大柿中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ohgaki-chu/>
E-mail:ohgaki-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原920番地

連絡先 TEL. 0823(57)2065 FAX. 0823(57)2146

生徒数 87人 学級数 4(うち特1)

教育目標 「誠」を校訓として、人間性豊かな、たくましい生徒の育成 ～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

研究主題 主体的に学ぶ児童・生徒の育成
～付けたい資質・能力を明確にした単元の指導計画・評価の工夫を通して～



4 共同事務室

江田島共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu01/>

拠点校 江田島小学校
共同実施校 切串小学校・江田島小学校・大古小学校・
柿浦小学校・江田島中学校・大柿中学校
(全6校)

設置年月日 平成17年4月1日(平成21年4月1日大柿
共同事務室と合併)

連絡先 TEL. 0823(42)3123(直通) FAX. 0823(42)0362

ミッション 学校事務の専門性と組織力を生かして、学校教育目標の実現に努める。



西能美共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu02/>

拠点校 能美中学校
共同実施校 中町小学校・鹿川小学校・三高小学校・
能美中学校・三高中学校
(全5校)

設置年月日 平成14年4月1日

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

ミッション 組織としての機能性と専門性を強化すると共に、行政職員の視点から
学校経営目標達成のために適切な事務を行う。



5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数

平成30年5月1日現在

		小 学 校							合 計	
		切 串 小学校	江田島 小学校	中 町 小学校	鹿 川 小学校	三 高 小学校	大 古 小学校	柿 浦 小学校		
校地面積(㎡)	建物敷地	5,175	10,442	2,975	1,661	3,376	9,442	3,136	36,207	
	運動場	12,809	7,774	4,635	3,355	2,838	4,958	6,157	42,526	
	実験実習地 その他				1,151				1,151	
	借用								0	
校舎保有面積(㎡)		2,519	4,942	2,137	2,899	2,924	3,019	2,416	20,856	
校舎構造別面積(㎡)	鉄筋コンクリート造	2,519	4,942	2,068	2,867	2,924	3,019	2,375	20,714	
	鉄骨・その他造			69	32			41	142	
	木 造								0	
屋内運動場保有面積(㎡)		727	943	503	560	534	1,158	597	5,022	
児 童 数	普 通 学 級	1 年	9	43	17	21	10	26	0	126
		2 年	10	36	20	18	5	19	3	111
		3 年	10	41	25	20	12	21	4	133
		4 年	9	45	18	18	10	12	5	117
		5 年	11	35	27	22	7	18	4	124
		6 年	11	48	27	13	14	20	7	140
		小 計	60	248	134	112	58	116	23	751
	特 別 支 援 学 級	1 年		2	1		1	3		7
		2 年		2	2	1	3	1		9
		3 年	1		1	1		2		5
		4 年	1	1			2	1		5
		5 年		3	1	1		1		6
		6 年				1		1		2
	小 計	2	8	5	4	6	9		34	
合 計		62	256	139	116	64	125	23	785	
学 級 数	普 通 学 級	1 年	1	2	1	1	1	1		7
		2 年	1	2	1	1	1	1	1	8
		3 年	1	2	1	1	1	1	1	8
		4 年	1	2	1	1	1	1	1	8
		5 年	1	1	1	1	1	1	1	7
		6 年	1	2	1	1	1	1	1	8
		小 計	6	11	6	6	6	6	5	46
	特 別 支 援 学 級	1	3	2	2	2	2		12	
合 計		7	14	8	8	8	8	5	58	
県 費 負 担 教 職 員 数	本務教職員数		11	23	15	14	14	14	8	99
	校 長	1	1	1	1	1	1	1	7	
	教 頭	1	1	1	1	1	1	1	7	
	指 導 教 諭		1						1	
	教 諭 ・ 助 教 諭	7	17	11	10	10	10	4	69	
	養 護 教 諭	1	1	1	1	1	1	1	7	
	栄 養 教 諭		1						1	
	事 務 職 員	1	1	1	1	1	1	1	7	
	非 常 勤 職 員	1	3	3	1	2	2		12	
そ の 他		2					1	3		
教 市 費 職 員 数	常勤講師		1					1	2	
	非常勤講師			3	1	2	2	1	11	
	合 計		13	31	19	17	18	20	9	127

平成30年5月1日現在

		中 学 校					
		江田島 中学校	能 美 中学校	三 高 中学校	大 柿 中学校	合 計	
	建物敷地	6,842	10,715	2,813	10,137	30,507	
	運動場	5,090	9,805	5,093	10,313	30,301	
	実験実習地 その他					0	
	借用				1,396	1,396	
校舎保有面積 (㎡)		4,069	3,021	2,228	4,391	13,709	
校舎構 造別面 積 (㎡)	鉄筋コンクリート造	4,069	2,949	2,209	4,391	13,618	
	鉄骨・その他造		72	19		91	
	木 造					0	
屋内運動場保有面積(㎡)		747	1,138	953	1,114	3,952	
普通 学 級	1 年	61	42	7	23	133	
	2 年	27	50	8	32	117	
	3 年	46	47	8	31	132	
	小 計	134	139	23	86	382	
	特別 支 援 学 級	1 年	1				1
		2 年	1				1
		3 年	3			1	4
		小 計	5		0	1	6
	合 計		139	139	23	87	388
	普通 学 級	1 年	2	2	1	1	6
2 年		1	2	1	1	5	
3 年		2	2	1	1	6	
小 計		5	6	3	3	17	
特別支援学級		2			1	3	
合 計		7	6	3	4	20	
市 費 教 職 員 数	本務教職員数	16	15	11	13	54	
	校 長	1	1	1	1	4	
	教 頭	1	1	1	1	4	
	指導教諭					0	
	教諭・助教諭	12	11	7	9	39	
	養護教諭	1	1	1	1	4	
	栄養教諭					0	
	事務職員	1	1		1	3	
	非常勤講師	2	4	4	3	13	
	その他	2	1	1	3	7	
常勤講師	2			1	3		
非常勤講師	2	3		1	6		
臨時職員			1		1		
合 計		24	23	16	21	84	

6 学校給食共同調理場

子どもたちの食生活は、周囲の人々との関わりの中で営まれています。

学校給食は、同年代の友達と食事をしながら、「食」を学習することで、健康で望ましい食習慣を育成し、食生活に生かせる貴重な時間です。

学校給食共同調理場では、学校給食法で定められている

- ・適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- ・食事の正しい理解を深め、健全な食生活を営む判断力を

培い、望ましい食習慣を養うこと。

- ・明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
 - ・自然の恩恵で食生活が成り立ち、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。
 - ・理解を深め、勤労を重んずる態度を養う。
 - ・地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める。
 - ・食料の生産、流通、消費を正しい理解に導く。
- を目標にしています。

地元産品を積極的に採用することで、地元への理解、愛着、郷土の誇りが持てる料理も考案しています。

- 「給食」を通じて、
- ・「食」に対する関心
 - ・食事の重要性・喜び・楽しさ
 - ・幅広い食文化の体験を知る機会

をテーマに、学校生活の思い出づくりと情操教育醸成の場として、安全で安心な給食を安定供給できるように努めます。

平成30年5月1日現在

		江田島学校給食 共同調理場	西能美学校給食 共同調理場
学校数	小学校（校）	3	4
	中学校（校）	2	2
実施食数（食）		663	706
給食費	小学校（円／食）	195	195
	中学校（円／食）	235	235
米飯給食日数		週3日	週3日
施設		ドライ	ドライ
建設年度		平成6年	平成18年
能力		900食/日	1,200食/日
場長		1	1
栄養士		1	1
調理員（臨時・パート）		11	11
事務職員		1	1



江田島学校給食共同調理場



西能美学校給食共同調理場

7 自然体験施設

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）

～ ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさを語れる大人になる～

【施設の概要】

大柿自然環境体験学習交流館(愛称「さとうみ科学館」)は、平成14年4月、廃校となった旧深江小学校校舎を活用し、旧大柿町教育委員会所管の施設として設置。平成16年11月、江田島市誕生とともに江田島市教育委員会生涯学習課所管となり、平成25年度より学校教育課、平成29年度より市教育委員会所管の施設として、学校教育・社会教育の両面から、全市民を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実及び活性化を推進しています。



島嶼部ならではの自然「海辺の自然」, 「ふるさとの自然」をテーマに、自然に直接ふれあいながら、学校の枠にとらわれず、個人やグループの自主的な学習活動の場を提供しています。単に、既存の知識を教え、展示物を見せることを目的とした施設ではなく、自ら地域の自然を研究し、教育資源として活かすため、江田島市沿岸における海岸生物相の把握、ハクセンシオマネキやカブトガニの分布調査など、定期的・継続的な生物調査を行いながら、これまで収集してきた標本や資料、身近な海辺の生き物を飼育した水槽などを展示、公開しています。

江田島市の豊かな海辺の自然(里海)を教育資源とした「特色ある教育」を充実させる様々な事業を企画・運営しています。

施設名 大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館)
所在地 江田島市大柿町深江 1073 番地 1
連絡先 (TEL) 0823-57-2613 (FAX) 0823-40-3100
(e-mail) satoumimail@yahoo.co.jp
(HP) <http://www.urban.ne.jp/home/fukaesho/SSM/>



さとうみ科学館マスコットキャラクター
「シオマネキちゃん」

開館 月曜日～金曜日 8:30～17:15
休館 土曜・日曜・祝祭日・年末年始
設立 平成14年4月(旧深江小学校の施設を活用)
構造 鉄筋コンクリート3階建
面積 延面積1,487.11㎡ 体育館572.62㎡
設備 1階 事務局・アクアギャラリー・キッズルーム&図書室・会議室・浴室・倉庫
2階 実験室・実験準備室・収蔵庫・調理実習室・和室
3階 多目的ルーム(2室)・講義室・談話室
職員 館長1 学芸職員1 主任1(再任用) 専門員2(嘱託) 支援員1(嘱託)

8 教職員住宅

名称	番号	世帯数	所在地	面積
鷺部教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号	50.00㎡
鷺部教職員住宅	1-2・2-2	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号	61.00㎡
高田教職員住宅	1-1・2-1・3-1	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	47.55㎡
高田教職員住宅	1-2・2-2・3-2	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	74.15㎡
三高教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市沖美町三吉575番地2	34.785㎡
大原教職員住宅	2-1・2-2・2-3・2-4	4世帯	江田島市大柿町大原2054番地4	52.00㎡



鷺部教職員住宅



高田教職員住宅



三高教職員住宅



大原教職員住宅

9 国・県及び市の指定校

指定名	指定校名	指定年度	備考
人権教育総合推進地域事業	三高中学校 三高小学校	平成28・29・30年度	文部科学省 広島県教育委員会
「道徳教育改善・充実」総合対策事業 (メニュー3)	江田島中学校 切串小学校 江田島小学校	平成30年度	文部科学省 広島県教育委員会
学力向上推進地域事業	大柿中学校 大古小学校 柿浦小学校	平成30・31・32年度	広島県教育委員会
小学校外国語パワーアップ事業	鹿川小学校	平成30・31年度	広島県教育委員会
学力向上フォローアップ事業	江田島小学校	平成30・31・32年度	広島県教育委員会
江田島市「学びの変革」推進事業	能美中学校	平成30年度	江田島市教育委員会
江田島市ICT教育推進事業	大柿中学校 中町小学校	平成28・29・30年度	江田島市教育委員会

10 学校指定の変更の基準

変更理由		説明及び事例
1	転居	● 学年の途中で、市内の他の通学区域に転居した場合
2	身体的理由	● 継続的な加療等により指定学校への就学が困難な場合 ● 校内生活を送る上で支障がある場合
3	家庭の事情	● 保護者の就労により帰宅後に保護者が不在のため、一時的に親族宅や保護者就労店舗等に帰宅する場合 ● 家庭環境及び社会的状況から、住民登録を変更することにより、著しく不利益となることが明白な場合
4	いじめ・不登校	● いじめからの回避または不登校からの回復を目的とする場合
5	通学距離（地理的条件）	● 指定学校よりも通学距離が短い学校へ通いたい場合
6	中学校部活動	● 指定学校に希望する部活動がない場合
7	小学校の学校指定の変更による中学校の変更	● 小学校で学校指定を変更したことにより、その小学校と同じ通学区域である中学校に入学を希望する場合 ● 兄弟姉妹が学校指定を変更しており、同一の学校に入学を希望する場合
8	その他	● その他、教育上配慮が必要と認められる場合

※ 学校指定変更が認められる期間は、どの項目についても小学校卒業または中学校卒業までの範囲で、保護者が希望する期間です。

※ 5・6は、学校の学級数や教室数などをもとに児童生徒数の適正規模の範囲内で認めます。

11 奨学金制度

目的 経済的理由により修学が困難な人に対し、学資の貸付を行うことにより、将来社会に有用な人材の育成に資するとともに、教育の振興を図ることを目的としています。

対象者 保護者が江田島市内に住所のある者で、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学課程（通信教育を除く）及び専修学校への修学が経済的に困難で、4月に入学する人及び在学中の人。

貸付金額

種 類	入学支度金	修学資金(月額)
国公立大学	150,000円以内	35,000円以内
私立大学	200,000円以内	45,000円以内
国公立専修大学	50,000円以内	15,000円以内
私立専修学校	50,000円以内	25,000円以内
国公立高等学校・国公立高等専門学校	50,000円以内	15,000円以内
私立高等学校	50,000円以内	25,000円以内

貸付利息 無利息

貸付期間 4月から正規の修業年限の終期まで

貸付時期 原則として、3カ月分をまとめて、年4回、口座に振り込みます。なお、入学支度金は初回貸付時に一括して振り込みます。

償還方法 卒業後1年以内据え置き、その翌年から貸付を受けた期間の3倍以内の期間で返還します。

受付期間 4月1日から4月20日まで教育委員会（学校教育課）で受付。

12 各種委員会等

教育支援委員会

目的 市内に居住する障害を有する幼児、児童及び生徒（以下「障害児」という。）の適正な就学及びその後の一貫した支援に関する助言を行うことにより、障害児に係る義務教育の円滑な実施を図るため。

組織 学校医代表、福祉関係行政機関の職員、小・中学校長、特別支援学級設置校代表、特別支援学校代表、学識経験者

設置根拠 江田島市教育支援委員会規則

学校給食共同調理場運営委員会

目的 学校給食共同調理場の運営を適正かつ円滑に行うため。

組織 市議会議員、小・中学校長、小・中学校PTA会長、江田島市学校保健会長、学識経験者

設置根拠 江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例
江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例施行規則

奨学金貸付審議会

目的 奨学金の貸付けに関し必要事項について、市長の諮問に応じるため。

組織 教育長、福祉事務所長、中学校長会代表、高等学校長代表、民生委員・児童委員協議会地区会長、学識経験者

設置根拠 江田島市奨学金貸付条例
江田島市奨学金貸付条例施行規則

学校統合検討委員会

目的 市長の諮問に応じ、市立小中学校の統合に関する事項を調査、審議する。

組織 保護者代表、学校代表、自治会代表、教育委員、行政関係、学識経験者

設置根拠 市長の附属機関に関する条例
江田島市学校統合検討委員会規則

教育委員会外部評価委員会

目 的 教育委員会の権限に属する事務・事業の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う。

組 織 教育に識見を有する者

設置根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
江田島市教育委員会外部評価委員会設置要綱

大柿自然環境体験学習交流館運営委員会

目 的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。

組 織 社会教育委員，小学校長代表，中学校長代表，PTA・市子連推薦
国立江田島青少年交流の家

設置根拠 大柿自然環境体験学習交流館設置及び管理条例

教育委員会いじめ問題調査委員会

目 的 いじめにより，児童生徒の生命，身体又は財産に重大な被害が生じた際の対処及び事実関係を明確にするための調査を行うため。

組 織 弁護士，精神科医，学職経験者，心理や福祉の専門家等

設置根拠 いじめ防止対策推進法
教育委員会の附属機関の設置に関する条例

13 関係団体（平成30年度役員）

小学校長会

会 長	白 井 崇 (三高小学校)
副 会 長	加 藤 靖 則 (柿浦小学校)
研修部長	坂 村 幸 三 (大古小学校)
幹事・会計	佐々木 博 康 (切串小学校)
監 査	岡 田 學 (鹿川小学校)

中学校長会

会 長	森 正 則 (三高中学校)
副 会 長	田 中 祐 二 (大柿中学校)
教育研究委員	田 中 祐 二 (大柿中学校)
幹 事	池 田 稔 彦 (能美中学校)
会 計	田 中 祐 二 (大柿中学校)
監 査	小野藤 訓 (江田島中学校)

小中学校教頭会

会 長	正 井 伸 (三高中学校)
副 会 長	河 村 克 哉 (中町小学校)
幹 事	花 崎 義 照 (大柿中学校)
会 計	武 川 由 美 (江田島小学校)
監 査	上 本 真 理 (大古小学校)

小学校教育研究会

会 長	坂 村 幸 三 (大古小学校)
副 会 長	白 井 崇 (三高小学校)
幹 事	上 本 真 理 (大古小学校)
会 計	沖 元 千 栄 美 (三高小学校)
会計監査	濱 寄 ま ど か (鹿川小学校)
	河 村 克 哉 (中町小学校)

中学校教育研究会

会 長	小野藤 訓 (江田島中学校)
副 会 長	森 正 則 (三高中学校)
幹 事	宮 本 好 章 (江田島中学校)
副 幹 事	正 井 伸 (三高中学校)
理 事	池 田 稔 彦 (能美中学校)
	安 達 正 泰 (江田島中学校)
	藤 山 美 奈 (三高中学校)
	松 浦 美 香 (能美中学校)
	尾 上 雄 一 (大柿中学校)
監 査	田 中 祐 二 (大柿中学校)

安芸郡・江田島市中学校体育連盟

会 長	小野藤 訓 (江田島中学校)
副 会 長	三 原 隆 行 (熊野東中学校)
理 事 長	大瀬戸 積 (府中緑ヶ丘中学校)
副理事長	岩 城 翼 (三高中学校)
事務局長	平 岡 健 太 朗 (熊野中学校)
会 計	平 岡 規 里 (大柿中学校)
監 査	大 田 稔 (海田中学校)
	埴 越 将 樹 (海田西中学校)

公立学校校長会連合会

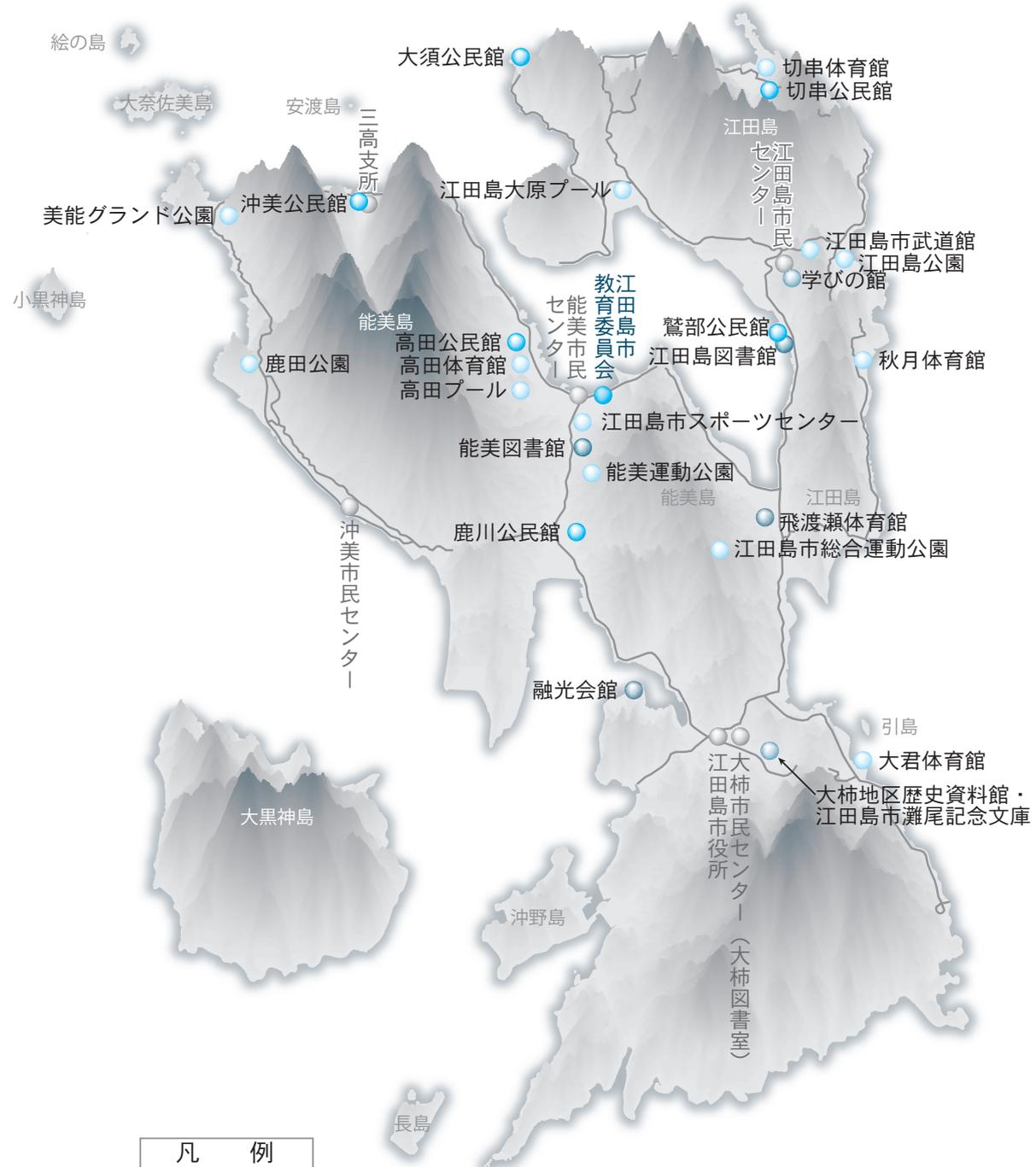
会 長	森 正 則 (三高中学校)
副 会 長	松 岡 浩 樹 (大柿高校)
事 務 局	加 藤 靖 則 (柿浦小学校)

学校保健会

会 長	大 谷 ま り (学校医)
副 会 長	長 尾 秀 幸 (学校医)
事務局長	森 正 則 (三高中学校)
事務局次長	池 田 稔 彦 (能美中学校)
事務局補佐	山 本 喜 代 (能美中学校)
監 査	澤 岡 紀 子 (切串小学校)
	大 下 南 (三高中学校)
理 事	佐々木 博 康 (切串小学校)
	前 濱 秀 行 (切串小PTA会長)
	大 谷 ま り (校医代表)
	世 良 田 治 彦 (歯科医師代表)
	大 石 善 道 (眼科健診医・耳鼻科健診医代表)
	扇 谷 泰 彰 (薬剤師代表)
	梶 藤 邦 子 (教育委員会)
	藤 原 陽 子 (市PTA連合会代表)
	白 井 崇 (小学校長会代表)
	田 中 祐 二 (中学校長会代表)
	山 村 美 子 (保健主事部会代表)
	井 上 真 弓 (養護部会代表)
	伊 藤 恵 美 子 (学校給食部会代表)
森 田 照 美 (保育園長代表)	
峠 本 早 紀 (栄養士代表)	

第3編 生涯學習

1 生涯学習施設マップ



- 凡 例
- 公民館
 - 図書館
 - 体育施設
 - 文化施設
 - 教育集会所
 - 体験施設

2-1 生涯学習施設一覽

	名 称	所 在 地	TEL FAX
公民館	切串公民館	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串三丁目18番3号	TEL. (43) 0001 FAX. (44) 1916
	大須公民館	(〒737-2113) 江田島市江田島町大須一丁目1番6号	TEL. (43) 0401 FAX. (44) 1839
	鷺部公民館	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号	TEL. (42) 0554 FAX. (42) 0226
	高田公民館	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3194番地1	TEL. (45) 2105 FAX. (45) 2179
	鹿川公民館	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2814番地1	TEL. (45) 2001 FAX. (45) 2162
	沖美公民館	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2777番地	TEL. (47) 0211 FAX. (47) 0243
公民館	江田島図書館	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号	TEL. (42) 1417 FAX. (42) 5056
	能美図書館	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3374番地12	TEL. (45) 0075 FAX. (45) 0077
	大柿図書室	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原535番地2	TEL. (57) 3071 FAX. (57) 3002
体育館施設	江田島市スポーツセンター	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3699番地2	TEL. (45) 5460 FAX. -
	江田島市武道館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目8番31号	TEL. - FAX. -
	切串体育館	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番1号	TEL. - FAX. -
	秋月体育館	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号	TEL. - FAX. -
	高田体育館	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3355番地5	TEL. - FAX. -
	大君体育館	(〒737-2212) 江田島市大柿町大君862番地2	TEL. - FAX. -
	飛渡瀬体育館	(〒737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬1633番地1	TEL. - FAX. -
	江田島大原プール	(〒737-2124) 江田島市江田島町西ノタン14682番地22	TEL. - FAX. -
	高田プール	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3302番地1	TEL. - FAX. -
	江田島市総合運動公園	(〒737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他	TEL. (57) 7789 FAX. (57) 7789
	江田島公園	(〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他	TEL. - FAX. -
	能美運動公園	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2041番地5他	TEL. - FAX. -
	鹿田公園	(〒737-2313) 江田島市沖美町是長1517番地2他	TEL. (48) 0495 FAX. -
	美能グランド公園	(〒737-2314) 江田島市沖美町美能833番地5他	TEL. - FAX. -
文化施設	学びの館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目3番23号	TEL. (42) 1145 FAX. -
	大柿地区歴史資料館・ 江田島市灘尾記念文庫	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原1068番地6	TEL. (57) 6420 FAX. -
集教育所	融光会館	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原613番地1	TEL. (57) 0710 FAX. -

2-2 生涯学習関連施設一覽

	名 称	所 在 地	TEL FAX
コミュニティ施設	江田島市民センター別館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目3番21号	TEL. (42) 0015 FAX. (42) 0015
	能美市民センター	(〒737-2397) 江田島市能美町中町4859番地9	TEL. (40) 2777 FAX. (40) 2774
	沖美市民センター	(〒737-2393) 江田島市沖美町畑995番地	TEL. (48) 0211 FAX. (48) 0911
	大柿市民センター	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原535番地2	TEL. (57) 3009 FAX. (57) 3002
コミュニティ施設	秋月交流プラザ	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目6番3号	TEL. (42) 0230 FAX. (42) 5386
	宮ノ原交流プラザ	(〒737-2124) 江田島市江田島町宮ノ原二丁目21番1号	TEL. (42) 0047 FAX. (42) 5389

3 公民館

切串公民館

所在地 江田島市江田島町切串三丁目18番3号

連絡先 TEL. 0823(43)0001 FAX. 0823(44)1916

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 昭和54年4月

構造 鉄筋コンクリート3階建

面積 敷地1,106.1㎡ 延床903.0㎡

施設 児童室・和室・研修室・視聴覚室・大広間・調理室・図書室

特色・活動 「笑顔で集い、学び、ふれあう公民館」をスローガンに、青少年・成人・高齢者学級を開催し、また、子ども会・老人会・女性会と共に、地域の伝統行事である「おかげんさん祭り」の舟飾り教室や盆踊り講習会を開催し、地域に密着した生涯学習・世代間交流の拠点となっています。



大須公民館

所在地 江田島市江田島町大須一丁目1番6号

連絡先 TEL. 0823(43)0401 FAX. 0823(44)1839

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 平成18年4月（小学校から変更）

構造 鉄筋コンクリート3階建（内2・3階部分）

面積 敷地1,230.0㎡ 延床616.7㎡

施設 研修室・図書室・集会室・実習室



鷺部公民館

所在地 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号

連絡先 TEL. 0823(42)0554 FAX. 0823(42)0226

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 昭和61年2月

構造 鉄筋コンクリート2階建

面積 敷地1,800.0㎡ 延床616.4㎡

施設 研修室・茶室・会議室・調理室・図書室

特色・活動 江田島図書館との併合施設であり、公民館主催講座の実施や自主グループが活動しています。幅広い年齢層にふれあいや学習の楽しさを実感してもらい活力ある地域づくりに貢献しています。



高田公民館

所在地 江田島市能美町高田3194番地 1
連絡先 TEL. 0823(45)2105 FAX. 0823(45)2179
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和49年4月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地1,290.3㎡ 延床516.3㎡
施設 研修室・大広間・和室・調理室・図書室
活動 自主グループなど



鹿川公民館

所在地 江田島市能美町鹿川2814番地 1
連絡先 TEL. 0823(45)2001 FAX. 0823(45)2162
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和46年3月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地3,448.5㎡ 延床394.9㎡
施設 研修室・大広間・和室・調理室・図書室
活動 自主グループなど



沖美公民館(三高支所の1階一部・2階)

所在地 江田島市沖美町三吉2777番地
連絡先 TEL. 0823(47)0211 FAX. 0823(47)0243
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和41年4月
構造 鉄筋コンクリート4階建
面積 敷地620.6㎡ 延床565.6㎡
施設 図書室・会議室・和室



特色・活動 三高地域の中心にあり、小・中学校や三高港にも近接しているため、地域住民の利便性が大変よい立地となっています。「気軽に学べる場」をスローガンに、誰もが豊かな人生ライフを送るために、気軽に集い、学び、健康づくりを行っていただける公民館を目指します。

さらに、教養や芸術文化を深めるため、絵手紙教室等の成人講座の充実や、沖美ふれあい大学事業への活動支援を行い、生涯学習・地域振興の推進により地域の拠点化を図ります。

4 図書館

江田島図書館

所在地	江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号
連絡先	TEL. 0823(42)1417 FAX. 0823(42)5056
開館	午前9時30分～午後7時
休館	木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内）
設立	平成3年6月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築416.05㎡ 延床622.35㎡
施設	図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・閲覧コーナー・学習室・会議室
蔵書状況	51,708冊（うち児童13,964冊）・視聴覚資料等2,366点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（能美図書館・大柿図書室と合わせて） 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内公民館を通しての配送サービス（利用者カードは、能美図書館・大柿図書室でも使用可）
特色	親しみやすく、利用しやすい図書館を目指すため、幼児・児童向け図書の充実を図り、親子読書運動の推進を図ります。市民各階層の要求に応じた資料の収集に努め、基本図書はもとより市民生活に密着した実用書・教養書の充実にも努めています。
活動	定例 おはなし会・みんなの広場・図書館だよりの発行 随時 企画展示・特別企画



能美図書館

所在地	江田島市能美町中町3374番地12
連絡先	TEL. 0823(45)0075 FAX. 0823(45)0077
開館	午前9時30分～午後7時
休館	木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内）
設立	平成16年10月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築306.46㎡ 延床470.56㎡
施設	図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・談話コーナー・閲覧コーナー・ 民俗資料室・研修室
蔵書状況	34,936冊（うち児童10,330冊）・視聴覚資料等1,443点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（江田島図書館・大柿図書室と合わせて） 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内公民館を通しての配送サービス（利用者カードは、江田島図書館・大柿図書室でも使用可能）
特色	コミュニティ作りの拠点として、人間関係を深める場を提供できる、温もりのある図書館を目指し、利用者側に立った姿勢を重視した貸出しサービスの充実はもとより、定期的に住民が集える場を設け、世代間の交流を推進しています。 児童図書の充実や、読書グループの育成、さらに郷土に関する多くの資料の展示も行っています。
活動	定例 おはなし会・読書会・図書館だよりの発行 随時 図書館フェスタ・企画展示・児童文学誌『小鳥』発行
民俗資料室	明治から昭和にかけての教科書（約1,000点）や郷土ゆかりの日本児童文学の先駆者「鈴木三重吉」に関する資料（赤い鳥・関係資料写真など）を中心として展示しています。 その他、郷土に関する文献・古文書や古写真、また、戦前から今日に至るまでの新聞号外など、貴重な資料を見ることができます。



大柿図書室(大柿市民センターの1階一部)

所在地	江田島市大柿町大原 535 番地 2(大柿市民センター内)
連絡先	TEL. 0823 (57) 3071 FAX. 0823 (57) 3002
開館	午前 9 時 30 分～午後 7 時 (日曜日)午前 9 時 30 分～午後 5 時
休館	木曜日・月末整理日・祝日 ・年末年始・特別整理期間(年間 10 日以内)
設立	昭和 54 年 2 月
構造	鉄筋コンクリート 2 階建
面積	建築 1,545.00 m ² 延床 2,149.65 m ² 専用延床 126.60 m ²
施設	図書(児童・一般)コーナー・閲覧コーナー
蔵書状況	18,515 冊(うち児童 6,482 冊)・視聴覚資料等 205 点
サービス概要	貸出点数 図書 6 視聴覚 2 雑誌 2(江田島図書館・能美図書館と合わせて) 貸出日数 15 日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内公民館を通しての配送サービス(利用者カードは、江田島図書館・能美図書館室でも使用可)
特色	誰もが気軽に楽しく利用できるような図書室を目指し、子どもから大人まで、住民の「読みたい」「知りたい」という気持ちに応えられるよう資料の収集・情報の提供に努めるほか、児童向けの図書の充実を図り、おはなし会を積極的に開催するなど、幼いときからの読書環境が身につくよう努めています。
活動	定例 おはなし会・紙芝居の上演・わだい BOOK・図書室だよりの発行 随時 企画展示・特別企画



5 社会体育施設

江田島市スポーツセンター

所在地 江田島市能美町中町3699番地 2

連絡先 TEL. 0823 (45) 5460

開館 平日 午前10時～午後10時
日・祝日 午前10時～午後5時

休館 水曜日・年末年始

設立 平成6年10月

構造 鉄筋コンクリート造 2階建

面積 敷地5,045.20㎡ 延床3,943.66㎡

設備 アリーナ・トレーニングルーム・柔道場・ミーティング室・シャワー室

特色 各種スポーツ大会・教室の開催など、多目的な利用ができるバレー2面分の広さをもつアリーナをはじめ、柔道場2面・トレーニングルーム・更衣室・シャワー室・ミーティングルーム、さらには、ランニングコース（1周160m）、観覧席（432席）を完備し、幅広い用途での利用を可能としています。

また、平成22年度から総合型地域スポーツクラブが運営を開始したことにより、市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。



主な大会行事 江田島市スポーツセンター杯少年柔道大会・江田島市ジュニアオープン卓球大会・市子連ドッジビー大会・江田島市オープンラージボール卓球大会・江田島市ビーチボールバレー大会・近郊バドミントン大会など

トレーニングルーム ランニングマシーン・エアロバイク・トレーニング

機器を設置し、健康の維持増進、体力づくりからシェイプアップ、筋力強化まで幅広いニーズに応える設備となっています。市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。



主な種目 バレーボール、バドミントン、卓球、ビーチボールバレー、バスケットボール、剣道、柔道

江田島市武道館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目8番31号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 平成9年2月

構造 鉄筋コンクリート造 3階建

面積 敷地1,555.23㎡ 延床707㎡

設備 剣道場・柔道場

主な種目 剣道、柔道、卓球



切串体育館

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番1号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 昭和47年1月

構造 鉄筋コンクリート造

面積 延床830㎡

設備 アリーナ

主な種目 ビーチボールバレー、ミニテニス



秋月体育館

所在地 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和60年4月
構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋
面積 延床547㎡
設備 アリーナ
主な種目 卓球, ビーチボールバレー



高田体育館

所在地 江田島市能美町高田3355番地5
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成14年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床801㎡
設備 アリーナ
主な種目 剣道, ビーチボールバレー



大君体育館

所在地 江田島市大柿町大君862番地2
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和63年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床841㎡
設備 アリーナ
主な種目 ビーチボールバレー



飛渡瀬体育館

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1633番地1
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成元年2月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床541㎡
設備 アリーナ
主な種目 ビーチボールバレー, バドミントン



江田島大原プール

所在地 江田島市江田島町西ノタン14682番22
設立 昭和57年4月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 25m 6コース (325㎡)・幼児用 (38㎡)
事業概要 市民の体力・健康づくり及び、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし、毎夏1カ月間無料でプールを開放します。



高田プール

所在地 江田島市能美町高田3302番地1
設立 平成元年7月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 25m 6コース (275㎡) ・
サブプール (10m×6m)



江田島市総合運動公園

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他
連絡先 TEL. 0823 (57) 7789 FAX. 0823 (57) 7789
開園 午前9時～午後10時
休園 月曜日 (祝祭日の場合は翌日) ・年末年始
設立 平成7年4月
面積 グラウンド18,500㎡・テニスコート 3,900㎡
設備 多目的広場・テニスコート (全天候型2面・クレイ3面・壁打ち1面)
特色 市民の健康づくり, コミュニティづくりの拠点としての役割を目指します。



多目的広場には, 1周400mのトラックをはじめ, サッカーなどができるフィールドを備え, 夜間照明の完備により昼夜を問わず利用できます。

テニスコートは5面あり, うち2面の全天候型コートには夜間照明を完備し, 時間を気にせずプレイできます。

主な大会行事として, リレーフルマラソン, 江田島市陸上競技選手権大会, 能美島ライオンズクラブ杯ソフトボール大会, 江田島市長杯グラウンド・ゴルフ大会などが行われます。
主な種目 ソフトボール, グラウンドゴルフ, サッカー, テニス, 陸上

江田島公園

所在地 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和53年10月
面積 6,000㎡
設備 グラウンド・管理棟
主な種目 ソフトボール, グラウンドゴルフ



能美運動公園

所在地 江田島市能美町鹿川2041番地5他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和60年3月
面積 グラウンド11,360㎡ テニスコート2,830㎡
設備 グラウンド・テニスコート(全天候型2面・クレイ2面)
主な種目 グラウンドゴルフ, ソフトボール, サッカー, テニス



鹿田公園

所在地 江田島市沖美町是長1517番地2 他
連絡先 TEL. 0823 (48) 0495
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和63年10月
面積 グラウンド 9,110㎡
設備 多目的広場
主な種目 軟式野球, グラウンドゴルフ



美能グラウンド公園

所在地 江田島市沖美町美能833番地5 他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和23年
面積 グラウンド 7,647.12㎡
設備 グラウンド
主な種目 グラウンドゴルフ



6 文化施設

学びの館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目3番23号

連絡先 TEL.0823(42)1145

開館 午前9時30分～午後4時30分

休館 火曜日・祝日・年末年始

設立 平成14年10月

構造 木造2階建

面積 延床 322.0㎡

特色 江田島市の歴史と文化を伝承するため、久枝家旧宅（既存）の一部を活用し、民俗資料の展示ほか企画展やものづくり学習を行っています。

常設展示の中でも唐草と鳳凰を配した「八稜鏡」（直径13cm）は、平安時代の青銅鏡で1886年に兵学校建設工事で発見された県内でも数例しかない貴重な資料です。

資料 所蔵品一覧



年代	分類	所蔵名	説明
古代	鏡	八稜鏡	明治19年ごろ、宮ノ原木崎（妃）鼻から出土した鏡
近世	書類		江戸時代の江田島村庄屋・安芸郡割庄屋関係（目録参照）
	器具類		久枝家所蔵の什器類（目録参照）
	軸類	宿孝子次郎宅	頼 杏坪（七言絶句）
		鯉騰而之図	狩野 洞白
	扁額類		頼 山陽が母・聿庵に送った手紙（扁額）
屏風類	宮島図屏風	（作者 製昨年 不詳）	
	六歌仙の屏風絵	（作者 製昨年 不詳）	
近代	電文		芸予地震被害を気づかう東京より電文
	寄贈受品	刀（1振）	平成16年2月16日寄贈
		槍（2口）	平成16年2月16日寄贈

大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫

所在地 江田島市大柿町大原1068番地6

連絡先 TEL.0823(57)6420

開館 午前9時～午後5時

休館 月曜日・祝日・年末年始

設立 昭和62年3月

構造 鉄筋コンクリート造2階

面積 延床 302.84㎡

特色 1階の大柿地区歴史資料館は、様々な展示品を通して大柿町の歴史や六角紫水氏の偉業を後世に伝えるとともに、継承された文化財の保存を目的とした施設です。

2階の灘尾記念文庫は、郷土が生んだ政治家灘尾弘吉氏を記念し、寄贈書や使用教科書、関係写真等を展示しています。



7 教育集会所

融光会館

所在地 江田島市大柿町大原613番地 1

連絡先 TEL. 0823(57)0710

設立 昭和57年

構造 鉄筋コンクリート 2階建

面積 延床 272.16㎡

活動 青少年及び成人の教養, レクリエーション

その他文化活動等の実施に活用され, 人権問題への高い関心を培う場としての役割を担います。



8 指定文化財

建造物

薬師堂きょうせきとうの経石塔（江戸時代・宝持寺）

高さ83cm・幅18.5cm・台座の高さ58cm

大原の薬師堂の境内にみかげ石でできた経石塔がある。4年に一度は訪れるという洪水や干ばつで、相次ぐ飢饉により死亡した人々の霊を供養するため、宝持寺住職の発願で薬師経を一字一石に写して埋め、経塚にして建てられた石塔である。表に「薬師経石塔」、側に「当邑横死消除一石一字写者也 安永2年（1773年）癸巳5月吉旦 現宝持寺敬白」と刻されている。経石は一部掘り出され、大柿地区歴史資料館に保管展示している。



彫刻

十一面千手観音立像（鎌倉時代・観音堂）

檜一木造 高さ102cm 作者不詳

観音像は素朴な彫りに特徴があり、本格的な仏師によるものと推定され、今も信者の熱い信仰を集めている。

千手観音入仏供養時棟札の裏に「東栄山洞仙寺本尊仏也」とあることから、観音堂建立時、慶長5（1600）年、既に廃寺であったとされる洞仙寺（現 教法寺のある場所）の本尊であったのを、観音堂の本尊としたものと推定されている。堂宇の向拝に「東栄山」という額が掲げられているのも、洞仙寺とのゆかりを物語っている。



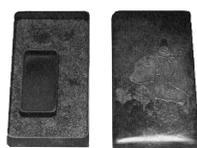
美術・工芸

六角 紫水

大柿町大原出身の六角紫水は、漆芸界の先駆者として色漆の開発、また中尊寺金色堂、厳島神社殿の修復にも輝かしい功績を残している。氏の作品としては

珍しい「彩漆杜若の図」の彩漆の紙本額装と艶消しアルマイト箔で作った人物を貼り付けた硯箱が大柿地区歴史資料館に展示されている。

また、キリンビールのラベルにデザインされている「麒麟」の作者として知られている。



硯箱 ■材質 木
■縦23.1cm
■横11.1cm
■高さ3.2cm



彩漆杜若の図 ■材質 和紙
■縦45.2cm
■横28.6cm

瑞花双鳥八稜鏡

瑞花双鳥八稜鏡は、明治19年10月から始まった「海軍兵学校」の造成工事の際、現在の江田島町宮ノ原木崎あたりで発見したと伝えられている。模様面には唐の宝相華（ほうそうげ）と鴛鴦（おしどり）を描いていることから「瑞花双鳥」といい、形態は稜の部分が八つあることから「瑞花双鳥八稜鏡」という。製作年代は描かれている文様から平安時代中頃と推定される。



瑞花双鳥八稜鏡

古文書・書籍

市内に現存する歴史史料は、大きく分類すると現在の市政要覧的な「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と村の土地の基本台帳的な地詰帳と神社仏閣を記した「佐伯郡両能美島神社古蹟覚書帳」とに大別される。

中でも「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」は、広島藩が藩内の地誌「芸藩通志」編纂に際して各村々に提出させた記録である。

能美島志は大原の久保利右衛門が宝暦13（1763）年能美島各村の地勢・社（小祠）・寺院（小堂）などが記され、「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と共に江戸時代の島の状況を今日に伝えている。

これらの記録類は学びの館・大柿地区歴史資料館・能美図書館などに所蔵されている。



古書籍 3 1 4 冊



深江村の国郡志書出帳



能美島志



佐伯郡両能美島神社古蹟覚書之扣



国郡志御用二付下志らべ書出し帖(控) 佐伯郡鹿川村



国郡志御用二付下志らべ書出帖 佐伯郡西能美島津久茂村ヒカエ

広島県天然記念物

鹿川のソテツ（昭和25年3月25日県指定）

ソテツは亜熱帯地域に自生しているが、昔から人家や寺の境内などに植えられ、その中には巨大な株に生長しているものが少なくない。

しかし、根回り周囲5mを越すものは比較的少なく、本樹は根元から大小の6支幹に分かれ、周囲の3支幹は他のほとんど倍長に達している。

また、各支幹には無数の珠芽が発生して奇観を呈し、ソテツでは広島県内有数の巨樹である。



広島県天然記念物

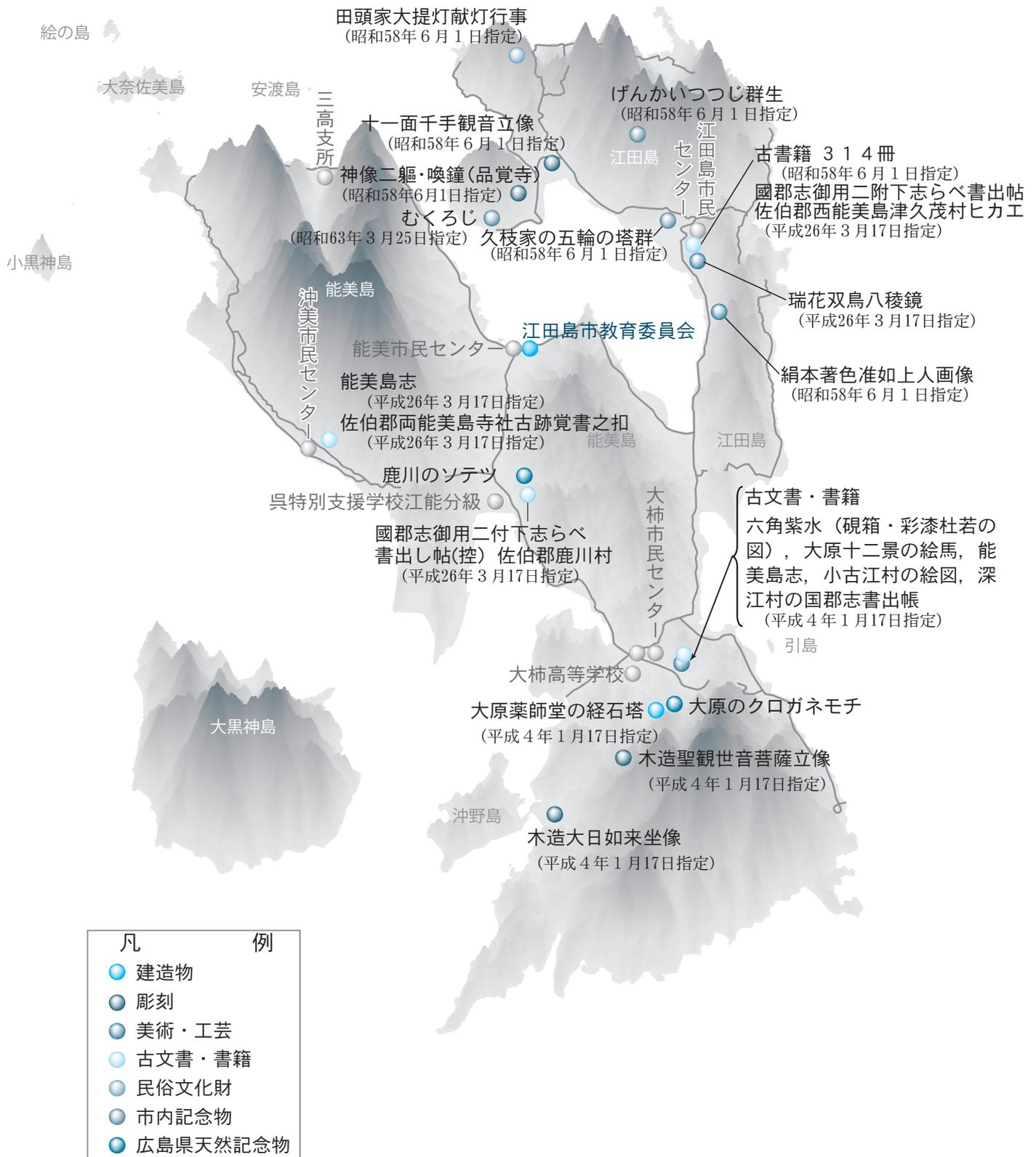
大原のクロガネモチ（昭和60年3月14日県指定）

クロガネモチは、関東以西の本州、四国、九州、済洲島、琉球列島、台湾、中国からインドシナ半島の暖帯ないし亜熱帯に自生する雌雄異株（正しくは雑株）の常緑広葉樹で、国内の巨樹は植栽木に多い。

大原のクロガネモチは、樹高17.16m、胸高幹囲3.9mの県内有数の巨樹で、国指定のものに劣らない大きさであることの外に、樹幹基部の異常肥大が学術上注目すべき資料であることも認められて県指定となった。特色ある根張りの例には、熱帯の湿性密林の巨樹にみられる板根があり、西日本のエノキ・ムクノキ・シイノキなどにその面影が見られる。



文化財マップ



9 各種委員会等

社会教育委員

目的 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため。
組織 16人
任期 平成29年2月1日～平成31年1月31日
設置根拠 社会教育法
江田島市社会教育委員条例

公民館運営審議会

目的 館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するため。
組織 16人以内
任期 平成29年2月1日～平成31年1月31日
設置根拠 社会教育法
江田島市公民館設置及び管理条例

文化財保護委員会

目的 市の区域内に存する文化財を保存し、その活用を図り、江田島市民の文化的向上に資するとともに文化の進歩に貢献するため。
組織 10人以内
任期 平成29年2月1日～平成31年1月31日
設置根拠 江田島市文化財保護条例
江田島市文化財保護委員会規則

図書館協議会

目的 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるため。
組織 10人以内
任期 平成29年2月1日～平成31年1月31日
設置根拠 図書館法
江田島市立図書館設置及び管理条例

学びの館運営委員会

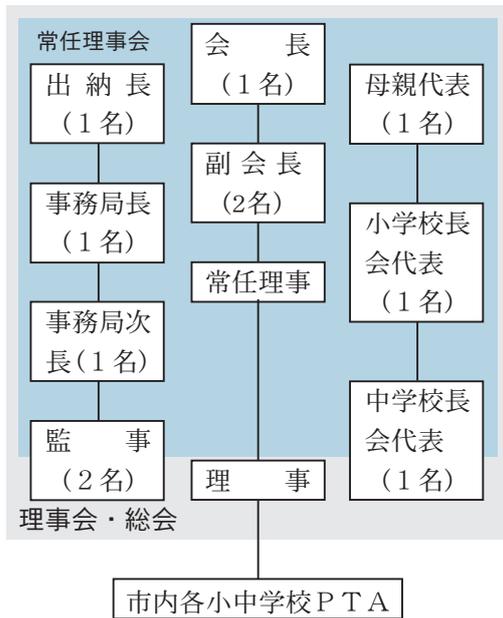
目的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。
組織 15人以内
任期 平成29年2月1日～平成31年1月31日
設置根拠 江田島市学びの館設置及び管理条例

スポーツ推進委員協議会

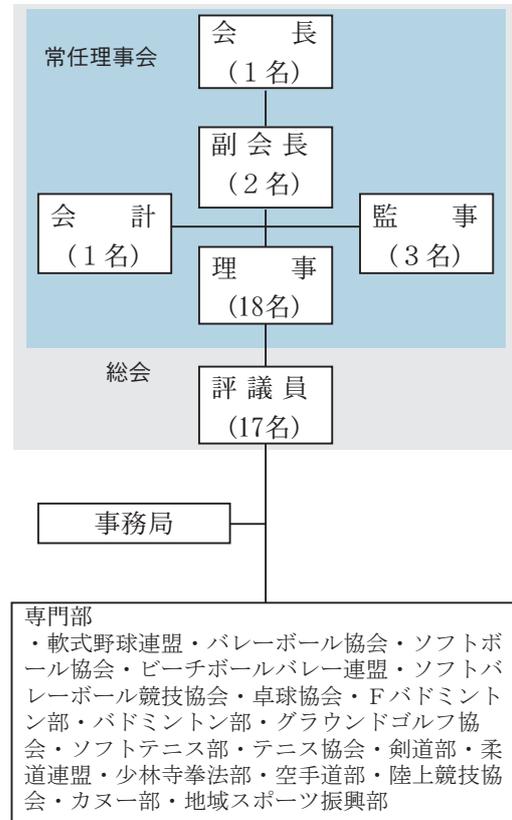
目的 スポーツ推進のため、実技の指導、組織の育成、スポーツに関する行事又は事業に関し協力、住民のスポーツ推進事業の実施に係る連絡調整及び指導助言を行うため。
組織 25人以内
任期 平成29年3月1日～平成31年2月28日
設置根拠 スポーツ基本法
江田島市スポーツ推進委員に関する規則

10 関係団体

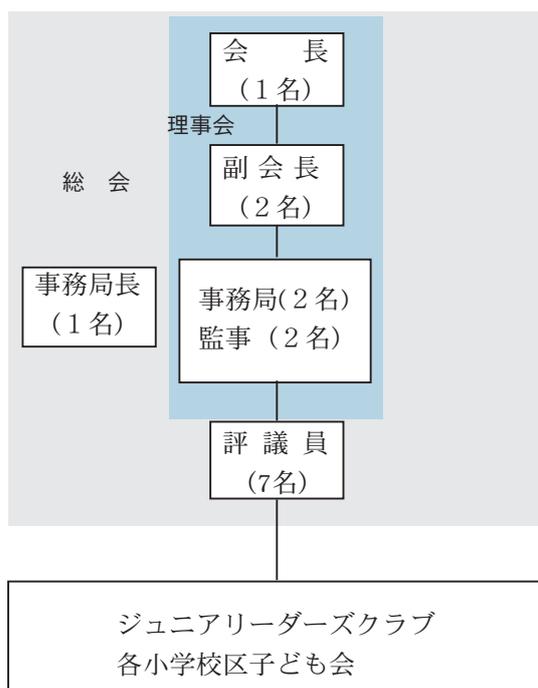
江田島市PTA連合会



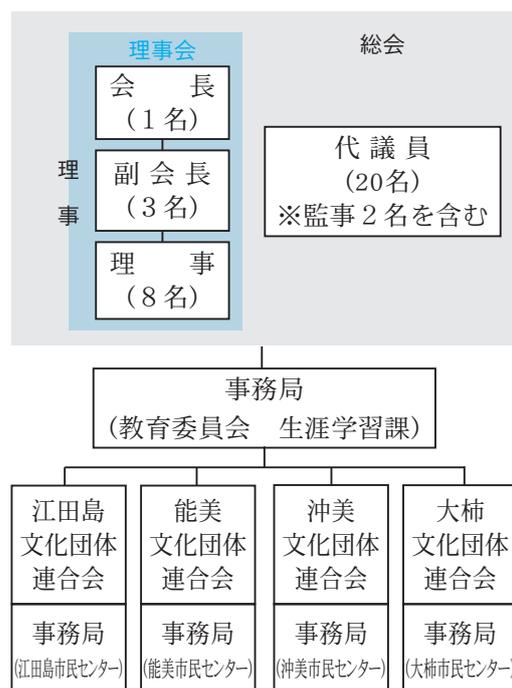
江田島市体育協会



江田島市子ども会連合会



江田島市文化協会





平成30年度江田島市教育要覧

平成30年6月

編集・発行  江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9

TEL. 0823(43)1900 FAX. 0823(45)3501

<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

印刷 株式会社 呉精版印刷